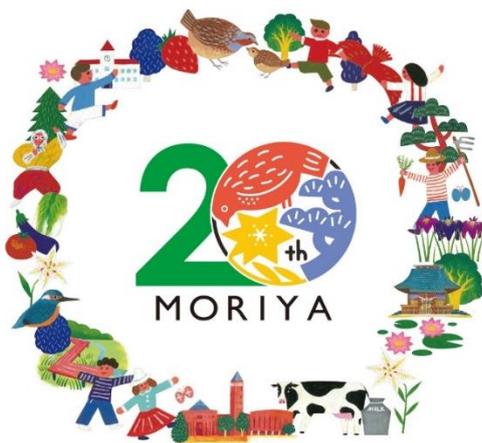


守谷市市制施行20周年記念事業 実施報告書

未来におせつかい
です。



これから
も

目 次

	ページ
1 基本方針	1
(1) 事業目的	1
(2) 事業コンセプト	1
(3) 事業方針	1
(4) 市制施行 20 周年記念ロゴマーク	2
2 組織構成	3
(1) 守谷市市制施行 20 周年記念事業検討委員会	4
(2) 守谷市市制施行 20 周年記念事業プロジェクトチーム	5
3 記念事業実施報告	7
(1) 市制施行 20 周年記念事業一覧	7
(2) 守谷を祝う	8
(3) 守谷を知る	43
(4) 守谷を創造する	75
(5) 申し送り事項	96
4 巻末資料	99
(1) 守谷市市制施行 20 周年記念事業冠等使用取扱要綱	100
(2) 守谷市市制施行 20 周年記念事業検討委員会設置要綱	103

1 | 基本方針

市では、2022年2月2日に市制施行20周年を迎えるに当たり、市制施行以降のまちの歩みを振り返り、未来に向けて飛躍する新たな出発点とするため、「市制施行20周年記念事業」として、市民とともに各種事業を展開しました。

その際、統一した方向での協議及び実施が可能となるよう、実施に係る目的や事業方針等を基本方針として以下のとおり定めました。

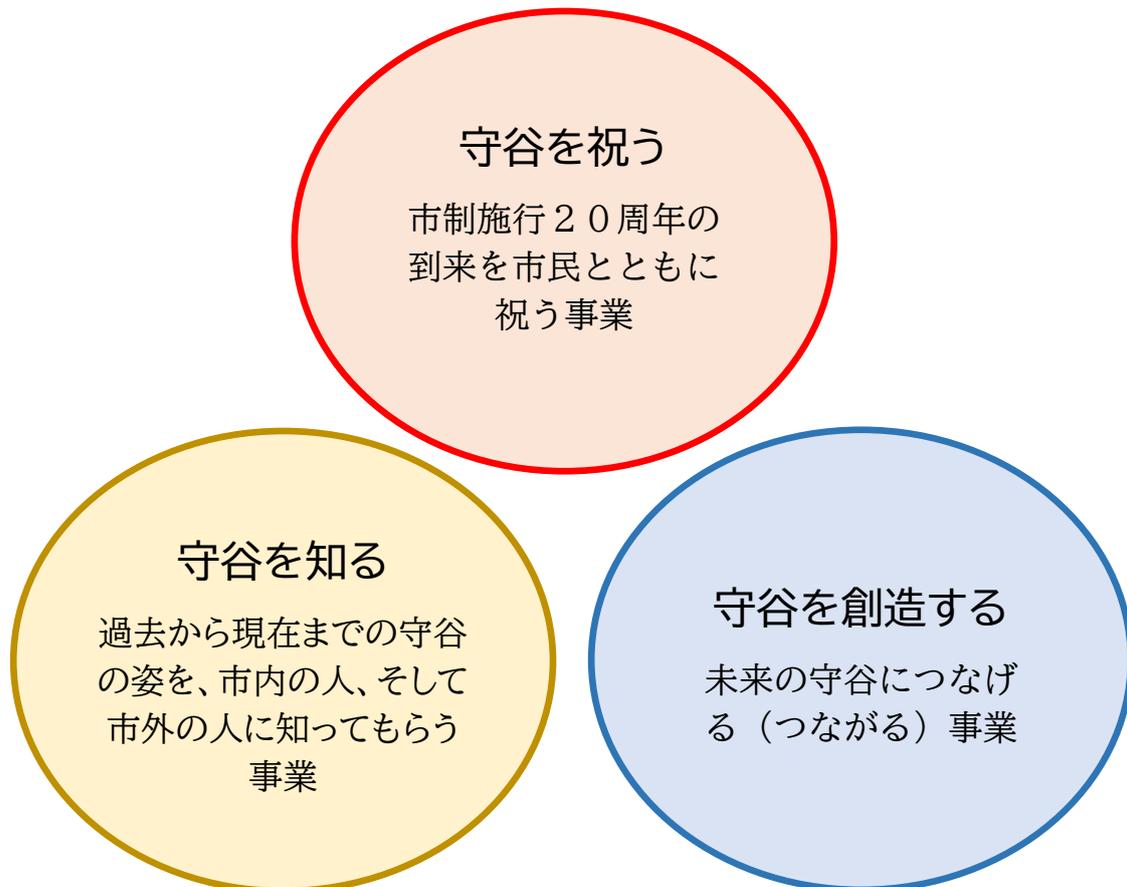
(1) 事業目的

未来に向けて飛躍し続ける守谷の担い手を作る。

(2) 事業コンセプト

これからも未来におせっかいです。

(3) 事業方針



(4) 市制施行20周年記念ロゴマーク

もりや広報大使で、守谷イメージ画の制作者であるイヌイマサノリ氏（イラストレーター・絵本作家）が、市内公立中学校の美術部の皆さんの意見を参考に市制施行20周年記念ロゴマークを制作しました。

20周年の「20」の数字が大きくデザインされ、「2」には守谷の緑、「0」の中には市のシンボルである松・山百合・小綬鶏が描かれています。



基本タイプ



モノクロタイプ



白抜きタイプ

《市制施行20周年記念ロゴマーク及び冠名称の使用》

多くの皆さんと一緒に祝いすることで、守谷をもっと好きになってもらうため、「市制施行20周年」をPRする記念ロゴマーク及び「市制施行20周年記念」という冠名称を、申請することで使用できるようにしました。

■冠名称

- ・守谷市市制施行20周年
- ・守谷市市制施行20周年記念
- ・守谷市市制施行20周年記念事業

※「守谷市」の文字は省略可。

■申請件数

9件

※市及び市の機関、学校、市が構成員になっている団体、市の後援名義を受けた事業などは申請不要。

■関係要綱

守谷市市制施行20周年記念事業冠等使用取扱要綱（P100参照）

2 | 組織構成

庁外組織(市民)

守谷市市制施行20周年記念事業
検討委員会

連携

庁内組織(市職員)

守谷市市制施行20周年記念事業
プロジェクトチーム

※関係要綱「守谷市市制施行20周年記念事業検討委員会設置要綱」P103 参照



(1) 守谷市市制施行20周年記念事業検討委員会

記念事業の検討・企画・実施に当たり、広く市民等の意見を反映させ、かつ協働形式で進めることができるよう、以下の構成メンバーで委員会を設置。

■委員名簿

所 属		氏 名	備 考
委員長		椎名 克典	守谷市商工会
守谷を祝う グループ	代表	有富 久美子	守谷市国際交流協会
	委員	新井 悠也	守谷学生シェアハウス
守谷を知る グループ	代表	原田 直弥	一社) 茨城南青年会議所
	委員	上野 友睦	守谷学生シェアハウス
守谷を創造する グループ	代表	芳村 賢士朗	一社) もりや循環型農食健協議会
	委員	藤原 康子	茨城県立守谷高校

■会議記録

第1回 令和2年11月27日	第1回会議が開催され、委任状交付後、メンバー同士の自己紹介を行い、検討委員会の業務や役割についての説明を受けて、今後のスケジュールや事業方針等について協議。
第2回 令和3年2月5日	ウェブ会議を開催し、記念事業案について協議。
第3回 令和3年2月26日	ウェブ会議を開催し、今後の体制案について協議。今後は、事業方針ごとにグループに分かれ、協議活動していくことが決定。
第4回 令和3年11月24日	グループごとのそれぞれの事業や全体のスケジュール確認、記念式典について協議。
第5回 令和4年4月28日	各グループの進捗状況や、秋葉原 TX プラザでの PR 事業について協議。
第6回 令和4年6月17日	TX プラザでの PR 事業企画案について協議。
第7回 令和5年1月19日	各グループの事業実施報告や、実施報告の作成について協議。
第8回 令和5年2月17日	実施報告書について協議・作成し、委員会活動終了。

(2) 守谷市市制施行20周年記念事業プロジェクトチーム

庁外組織「守谷市市制施行20周年記念事業検討委員会」と連携し、記念事業の検討・企画・実施を行う庁内組織（市職員19名）。

《構成課》※人事異動等によるメンバーの入れ替えあり。

デジタル戦略課、総務課、管財課、経済課、交通防災課、社会福祉課、保健センター、すくすく保育課、のびのび子育て課、都市計画課、建設課、議会事務局、学校教育課、生涯学習課、中央図書館、上下水道課、秘書課（事務局）

■会議記録

第1回 令和2年6月23日	第1回会議が開催され、市制施行20周年の記念事業実施に向けた活動がスタート。プロジェクトチームの業務や役割について説明を受けた後、サブリーダーの決定、特別事業・イベントの進め方を協議。
第2回 令和2年7月7日	庁内アンケートの結果をもとに、特別事業・イベントについて協議。
第3回 令和2年7月28日	庁外組織や、事業方針・コンセプトについて協議。
第4回 令和2年8月19日	事業方針・コンセプトについて、2グループに分かれてワークショップ形式で協議。
第5回 令和2年9月10日	ワークショップ形式で、特別事業・イベントや庁外組織の組織案について協議。
第6回 令和3年1月20日	庁内アンケートの結果をもとに、事業案の作成や令和2年11月に発足した庁外組織「守谷市市制施行20周年記念事業検討委員会」との連携体制について協議。
第7回 令和3年11月15日	グループごとのそれぞれの事業や全体のスケジュール確認、記念式典について協議。

■グループ代表者会議記録

検討委員会及びプロジェクトチームの各代表者による会議。

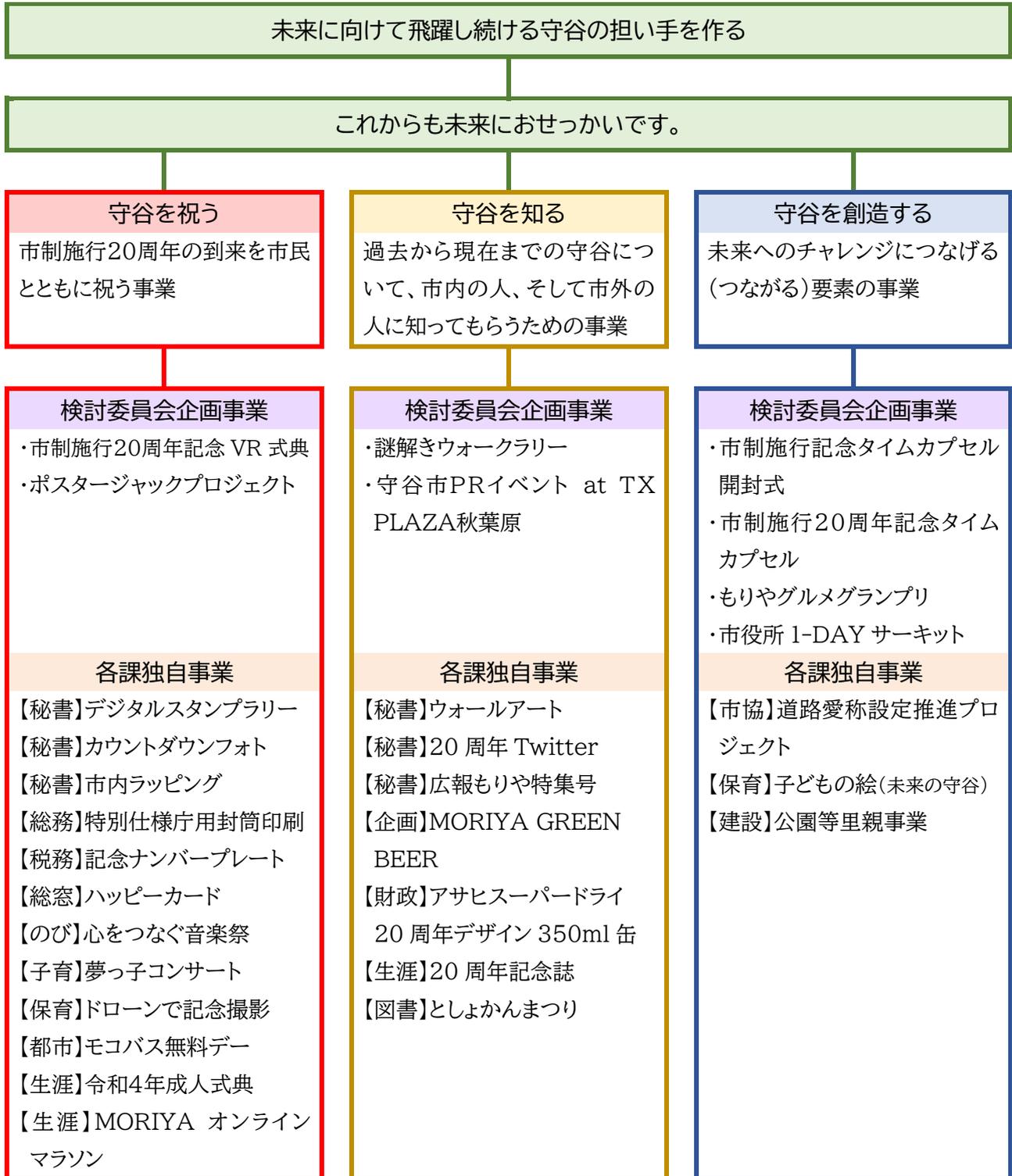
検討事項を協議するに当たり、検討委員会を開催する前に、必要に応じて代表者による会議を開催。

第1回 令和3年4月7日	事業スケジュールや各グループの実施事業について協議。
第2回 令和3年5月7日	各グループの実施事業及び連携体制について協議。
第3回 令和3年6月18日	各グループが実施する事業を決定。
第4回 令和3年11月10日	記念式典やタイムカプセル開封式について協議。
第5回 令和4年4月15日	各グループの進捗状況や、秋葉原 TX プラザでの PR 事業について協議。



3 | 記念事業実施報告

(1) 市制施行20周年記念事業一覧



(2) 守谷を祝う

■検討委員会企画事業	ページ
・ 守谷市市制施行 20 周年記念 VR 式典	9
・ ポスタージャックプロジェクト第 1 弾～第 3 弾	16
・ ポスタージャックプロジェクト第 4 弾	19
■各課独自事業	ページ
・ デジタルスタンプラリー「コジュケイを探せ!!」	24
・ カウントダウンフォト	26
・ 市制施行 20 周年 PR 市内ラッピング	28
・ 市制施行 20 周年記念オリジナルグッズ	32
・ 20 周年特別仕様庁用封筒印刷	33
・ 市制施行 20 周年記念ナンバープレート	34
・ ハッピーカード（20 周年記念版）	35
・ 守谷市市制施行 20 周年記念「心をつなぐ音楽祭」	36
・ 小さな子どもと家族のための夢っ子コンサート	37
・ ドローンで記念撮影	38
・ モコバス無料デー	39
・ 守谷市市制施行 20 周年記念「令和 4 年守谷市成人式典」	41
・ 守谷市市制施行 20 周年記念「MORIYA オンラインマラソン」	42

区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	守谷市市制施行 20 周年記念 VR 式典
実施期間	令和 4 年 5 月 9 日～6 月 10 日
実施場所	バーチャル守谷市役所中庭
主催者	守谷市 守谷市市制施行 20 周年記念事業検討委員会
関係者	動画提供者（別紙）
主旨・目的	<p>市制施行以来、市政に対し功績顕著であった者を表彰し、敬意と感謝を表するとともに、市民とともに 20 周年を祝賀するため、バーチャルによる市制施行 20 周年記念式典を開催。</p> <p>コロナ禍において、仮想空間で実施することで、多くの方の参加（閲覧）を可能とする。また、事前に市内小中学校等から募った動画等を VR 空間に展示することで、より市民参加型の式典を目指す。</p>
実施内容 ■別紙あり	<p>●公開期間 令和 4 年 5 月 9 日～6 月 10 日 ※24 時間閲覧可</p> <p>●公開場所 市ホームページ（下記アドレス）にリンクを設定 https://www.city.moriya.ibaraki.jp/shikumi/profile/20anniversary/shikiten.html</p> <p>●内容 ※詳細は別紙のとおり 主催者あいさつ（市長、議長、当検討委員長）／来賓メッセージ（8 名）／名誉市民紹介（1 名）／表彰者紹介（11 名、7 団体、1 組）／市ゆかりの著名人メッセージ（11 名）／市内小・中学校メッセージ（13 校）／県立守谷高校メッセージ／国際姉妹都市メッセージ／市制施行 20 周年記念事業紹介／記念イベント（VR 謎解きラリー「隠れ島の秘宝」）</p> <p>●閲覧方法 パソコン、スマホ、タブレット、VR ゴーグル ※アプリは不要 ※動作環境：MicrosoftEdge、GoogleChrome、Firefox、Safari</p> <p>●招待状発送件数 248 通（来賓、県内市町村長・市町村議長、関係者・団体等）</p> <p>●閲覧者数 【式典期間中：5 月 9 日～6 月 10 日】 ・ユーザー数：2,751UU ・ページビュー数：15,094PV</p>

【公開期間中：5月9日～12月28日】

- ・ユーザー数：6,481UU
- ・ページビュー数：25,402PV

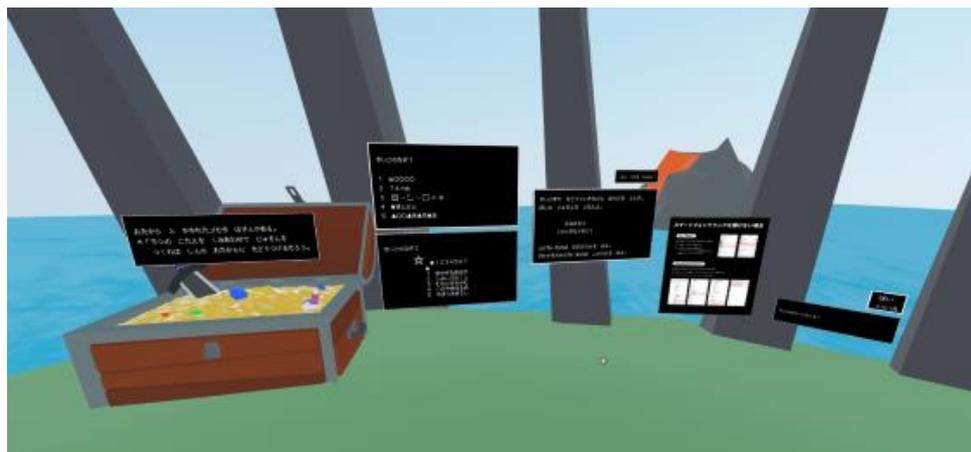
※UU（ユニークユーザー）：1人のユーザーごとに固有の値として取得されるため、同じ期間内でのアクセス回数やWebページの閲覧数に関係なく、「1」として計測。

※PV（ページビュー）：特定の期間内にWebサイト内で閲覧されたWebページの数。

●VR 謎解きラリー「隠れ島の秘宝」

イベントルームとして、守谷市に関するクイズに答ながら謎を解くルームを制作。謎を解いて、応募した方の中から抽選で10人に守谷市オリジナルグッズ（20周年記念ドリップコーヒーパック、クリアファイル、シール）をプレゼントする企画を実施。

- ・応募者数：24人



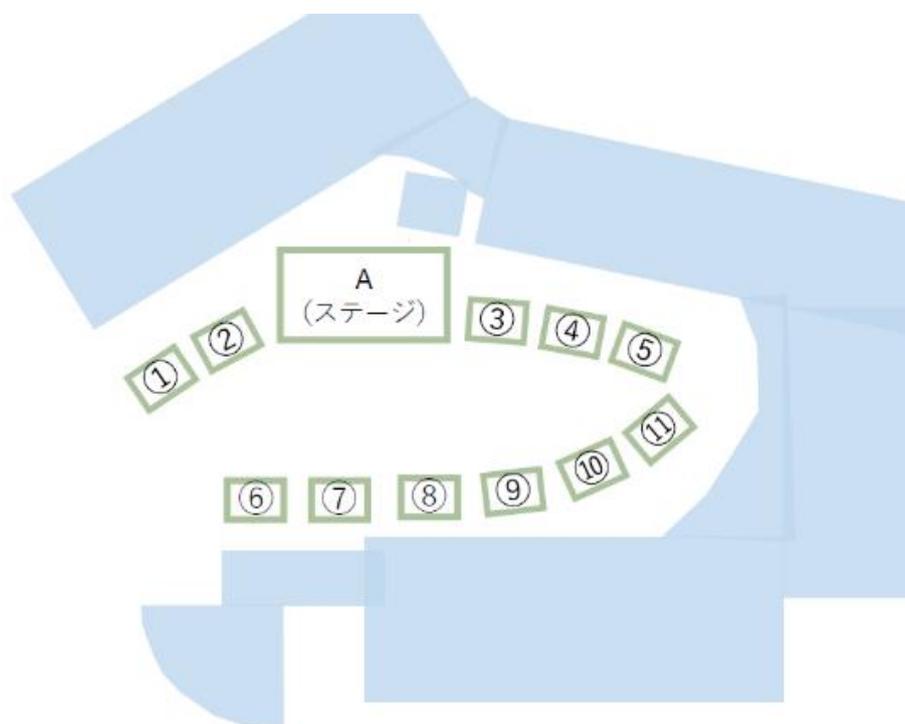
予算額	デジタルコンテンツ制作業務 2,442,000円 デジタルコンテンツ会場複製業務 126,500円
特記事項	より多くの来場者に対応できるように、ルーム数を増やして対応（10種類のVR会場に対して16ルームずつ複製）。 式典終了後（令和4年6月11日以降）は、「主催者あいさつ」及

	<p>び「来賓メッセージ」のルームを閉鎖し、それ以外のルームは、令和4年12月28日まで閲覧可能とした。</p> <p>また、式典開催中は、市内小・中学校共作によるメッセージ動画を1本放映していたが、令和4年9月15日から順次、各校が個別に制作したメッセージ動画を公開した。</p> <p>バーチャル市役所は、今後も活用できるよう検討する。</p>
--	--



ルーム名	主な展示内容
Aメイン会場	市長挨拶、議長挨拶、検討委員会委員長挨拶 市立小・中学生メッセージ（式典期間前半） 守谷高校メッセージ（式典期間後半）
①市ゆかりの方ルーム	もりや広報大使 ・山野 哲也（レーシングドライバー） ・イヌイ マサノリ（イラストレーター） 芸術分野 ・宮島 達男（現代美術家） スポーツ分野 ・赤澤 由大（ダブルダッチ選手） ・佐藤 芳隆（パラ・パワーリフティング選手） ・高木 裕美（トランポリン選手） ・谷村 里佳（バスケットボール選手） ・塚本 浩一（剣道部監督） ・福田 健太（ラグビー選手） ・藤田 菜七子（騎手） ・森田 歩希（陸上競技選手）
②国際姉妹都市ルーム	・マインブルク市（ドイツ連邦共和国バイエルン州） ・グリーリー市（アメリカ合衆国コロラド州）
③来賓ルーム	・葉梨 康弘（衆議院議員） ・岡田 広（参議院議員） ・上月 良祐（参議院議員） ・大井川 和彦（茨城県知事） ・伊沢 勝徳（茨城県議会議長）

	<ul style="list-style-type: none"> ・小川 一成（茨城県議会議員） ・山口 伸樹（茨城県市長会会長） ・須田 浩和（茨城県市議会議長会会長）
④20周年記念表彰 ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・名誉市民（前 守谷市長 会田 真一） 1名 ・善行表彰 9名、5団体 ・一般功労者表彰 2名、1組、2団体 ※別紙参照
⑤記念イベントルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・VR 謎解きラリー「隠れ島の秘宝」 謎解きの解答を送ると、抽選でオリジナルグッズが当たる企画を実施
⑥記念事業ルーム 「守谷を祝う」	<ul style="list-style-type: none"> ・市制施行 20 周年記念ポスタージャックプロジェクト ・市制施行 20 周年記念オリジナルナンバープレート
⑦記念事業ルーム 「守谷を知る」	<ul style="list-style-type: none"> ・守谷の魅力を発見せよ！ 謎解きウォークラリー ・市制施行 20 周年記念ウォールアート事業
⑧記念事業ルーム 「守谷を創造する」	<ul style="list-style-type: none"> ・市制施行 20 周年記念タイムカプセル募集 ・グルメグランプリ ・山野哲也ドライビングイベント
⑨小学校ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・公立小・中学校（13校）のメッセージ
⑩中学校ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・公立小・中学校（13校）のメッセージ
⑪高等学校ルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・県立守谷高校のメッセージ



市制施行20周年表彰式

市制施行20周年表彰式が市役所で行われ、長年市政にご尽力
いただいている11人・1組・7団体に表彰状が贈られました。

善行表彰

**大手直樹さん、田中汀子さん、
根本みち子さん、松元敏博さん**

地域の子どもの登校時の見守り活動を行い、通学の安全確保に貢献。交通安全指導やあいさつ運動も行い、子どもたちの健全な育成にも寄与。

飯泉廣さん、木所信智さん、篠崎節子さん

松ヶ丘小学校ボランティア組織「やさしく見守り隊」として、子どもたちの安全のため、登下校の危険箇所を立ち、通学の安全確保に貢献。

作部屋義彦さん

20年にわたる「守谷野鳥のみち」事業、また隣接する当市最大の歴史資源「守谷城址」の土塁・曲輪などの環境整理事業や歴史検証など、全国でも類をみない民間事業化を主導した。

室伏隆幸さん

市制施行関連記念式典などの記録映像を制作した。市制施行20周年時には、再生困難となった記録を市に提供するなど、専門技術を活かして貢献。



(左から)大手さん、松元さん、田中さん、根本さん



(左から)篠崎さん、木所さん、飯泉さん



(左から)守谷市文化協会(小松さん)、守谷の図書館を考える会(成島さん、森本さん)、守谷市文化協会(根本さん)、齋藤さん



(左から)ボランティアメイト(森さん、原田さん)、守谷市スポーツ協会(又未さん)、守谷市国際交流協会(上田さん、小川さん)、村山さん、塚本悦子さん、塚本浩一さん



(左から)作部屋さん、総合守谷第一病院(野村さん)、室伏さん



守谷慶友病院(石井さん)

**医療法人慶友会 守谷慶友病院
社会医療法人社団光仁会 総合守谷第一病院**

救急医療の確保や整備に努め、新型コロナウイルス感染症発生時には、早期から発熱外来を開始し、感染疑いの患者と感染患者用の病床を確保するなど、地域医療体制の構築に重要な役割を果たした。

ボランティアメイト

平成7年の設立から中央図書館などで本の修理活動を通じて、後進を育てるなど、図書館事業に貢献。

守谷市国際交流協会

平成元年に設立。市民の国際交流の機会創出や、外国人住民の支援に尽力するとともに、国際姉妹都市訪問団の対応など、市の国際交流事業に貢献。

守谷の図書館を考える会

中央図書館が開館する前から活動を始め、図書館見学会やリサイクルブックフェアのサポート、布絵本講習などの、図書館事業に貢献。

一般功労者表彰

齋藤彰男さん

元茨城美術会会長、茨城県美術展覧会参与として、茨城県美術界の発展に尽力。守谷市美術作家展会員でもあり、市の教育、芸術文化の向上に貢献。

塚本浩一さん、塚本悦子さん

茨城県立守谷高校女子剣道部監督・寮母として、30年にわたり二人三脚で選手を育成。同部を10度の日本一に導き、市のスポーツの振興に貢献。

村山よしみさん

水泳選手として、メキシコ、モンペロン、オリンピックに連続出場。平成3年から守谷市スポーツ推進委員として、水泳教室講師を務め、市民の体力増進に貢献。

一般社団法人守谷市スポーツ協会

昭和43年に前身の守谷町体育協会が結成。守谷ハーフマラソンをはじめ、子どもから高齢者まで、スポーツに親しむ機会の提供に貢献。

守谷市文化協会

昭和52年に結成。現在、約80団体、550人が加入。芸能大会、美術展、秋の芸術祭など多くの事業が発展し、市の芸術文化の振興に貢献。

守谷市名誉市民（広報もりや 2022 年 4 月 10 日号より抜粋）



守谷市名誉市民が 決定しました

3月30日、守谷市名誉市民顕彰式が行われ、社会の進歩に著しい功績があったとして、前守谷市長会田真一あいだしんいち氏が本市初の名誉市民となりました。

会田氏は、平成4年12月6日の守谷町長就任以来、平成14年2月の市制施行時を経て、6期24年間にわたり市長として地方自治の振興と住民福祉の向上に寄与されました。

在任中は、少子高齢化を見据えた道路や公共施設のバリアフリー化、市内循環バスの運行をはじめ、市内全ての小中学校へのALT配置など、教育環境の充実にも力を注ぎ、本市発展の礎を築かれました。



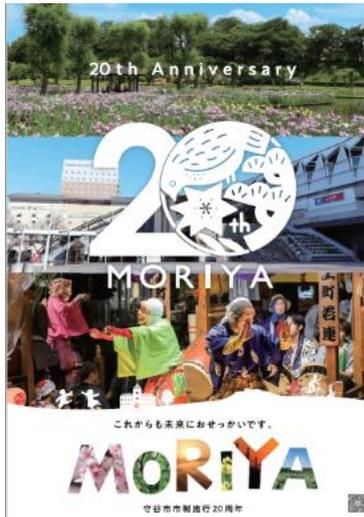
(左から)会田前市長、松丸市長

区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	ポスタージャックプロジェクト 第1弾～第3弾
実施期間	令和3年12月23日～令和4年12月27日
実施場所	ポスター掲示場所 市内公共施設、TX守谷駅、商業施設、飲食店、イベント会場等
関係者	市内事業所
主旨・目的	市制施行20周年をお祝いするため、4種類のポスターを作成し、市内をポスタージャックする。 ポスターは4枚で一つの作品となるよう順次掲出していくことで20周年事業をPRするとともに、20周年を祝う機運を高める。
実施内容 ■別紙あり	20周年事業のポスターであることが分かり易いように、第1弾から第3弾までを同じフォーマットで作成し、ポスターを掲出した。 ●第1弾（掲出期間：令和3年12月23日～令和4年12月27日） 20周年事業のスタートを知らせるため、20周年ロゴマークを中央に配置した。守谷市の魅力が伝わる象徴的として、四季の里公園、守谷駅、八坂神社例大祭を掲載した。 ●第2弾（掲出期間：令和4年2月22日～12月27日） 「知る」の文字を配置し、「知る」事業方針「過去から現在までの守谷の姿を、市内の人、そして市外の人に知ってもらおう」に即して、守谷野鳥のみち・小菅家住宅表門（守谷市指定文化財）・守谷城址公園（謎解きウォークラリー第1弾開催場所）を掲載した。 モデルは、ウォークラリー事業に協力している学生に協力いただいた。 ●第3弾（掲出期間：令和4年7月6日～12月27日） 「創る」の文字を配置し、「守谷を創造する」の事業方針「未来の守谷につなげる（つながる）」に即して、若手農家さん・守谷産のフレッシュな野菜・グルメグランプリ（イメージ）の写真を掲載した。 モデルは、市内の「まーの農園」さん、市内の小学生に協力いただいた。掲載野菜も「まーの農園」さん提供によるものである。
費用額	印刷製本費 713,020円（第1弾～第3弾） 消耗品費 86,153円（掲出用消耗品等）
特記事項	

別紙

【ポスタージャック写真】

第1弾



第2弾



第3弾



●守谷市役所



●中央図書館



●いこいの郷



●中央公民館



● T X 守谷駅構内



● 市内店舗



● イベント会場

成人式

ようこそ守谷へ



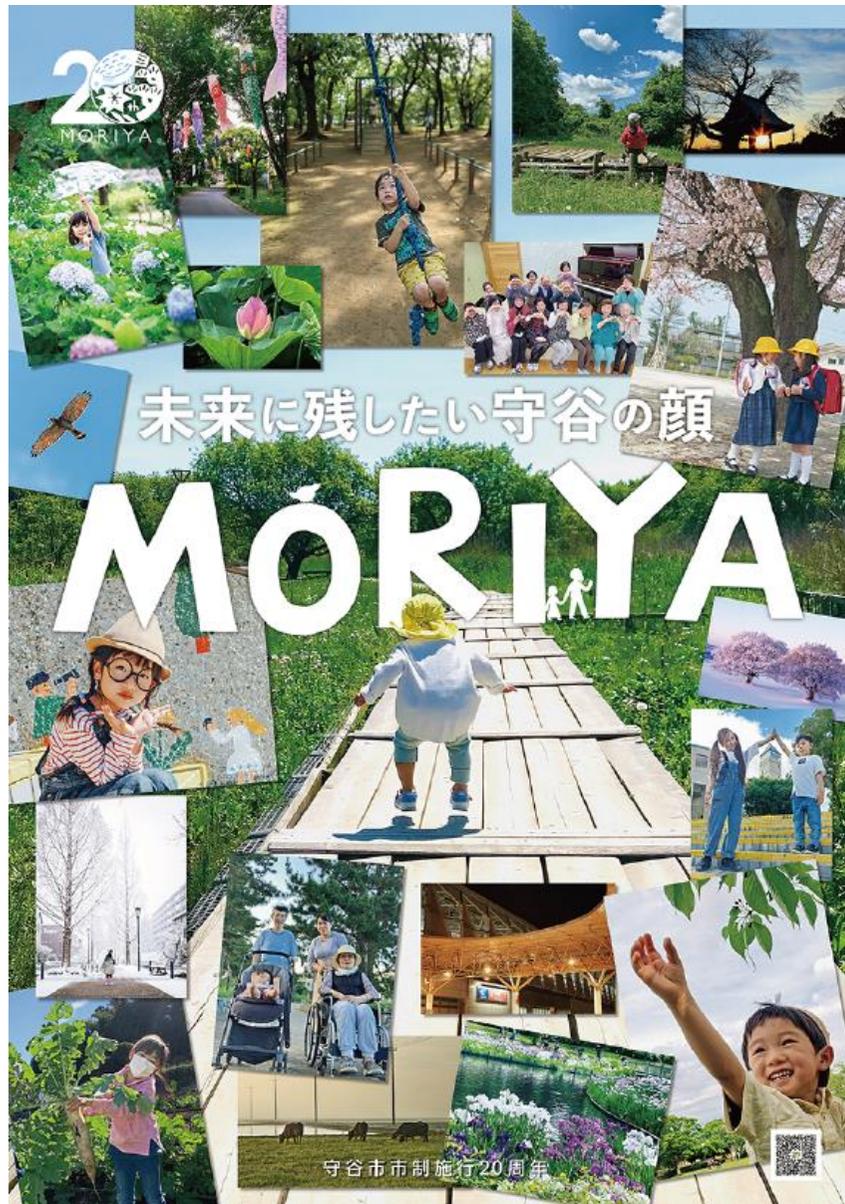
● ポスター写真撮影



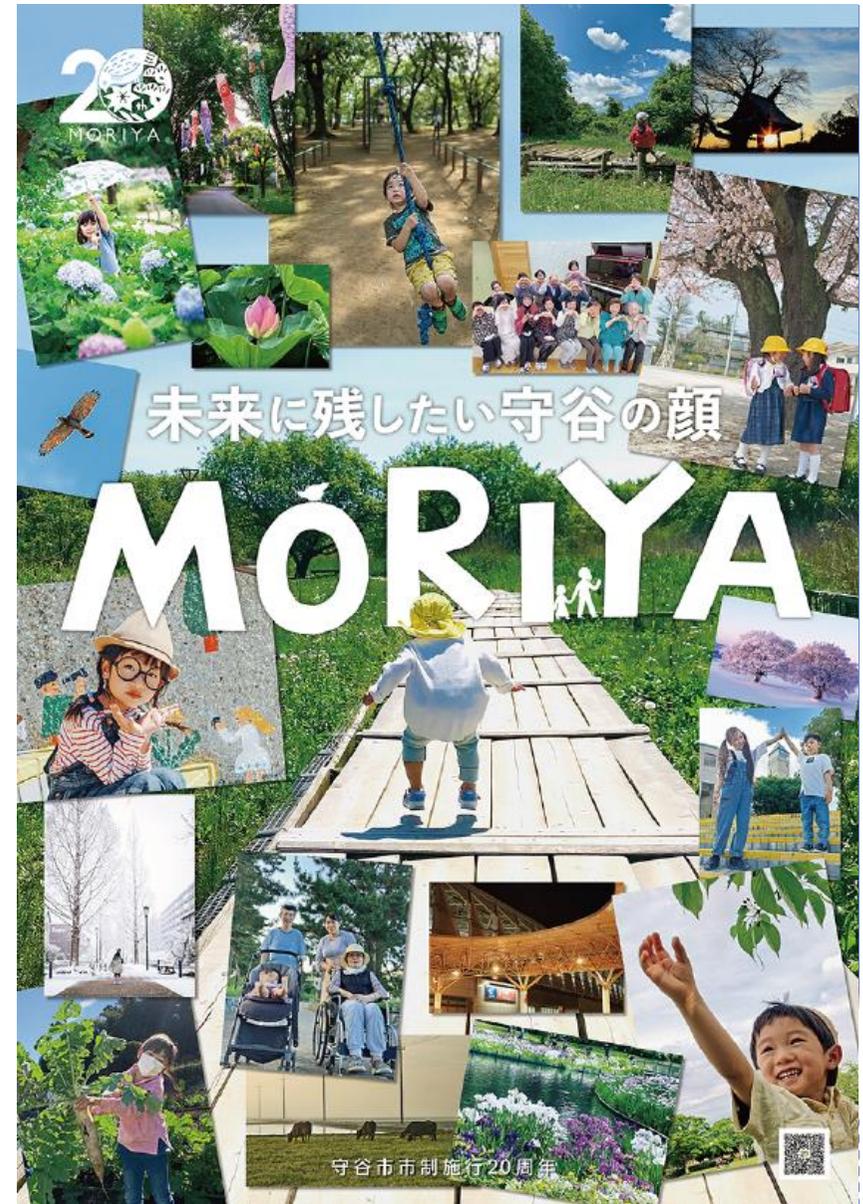
区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	ポスタージャックプロジェクト 第4弾
実施期間	令和4年6月10日～12月27日 *写真募集期間：令和4年6月10日～7月20日
実施場所	ポスター掲示場所 市内公共施設、TX守谷駅、商業施設、飲食店、イベント会場等
関係者	市内在住・在勤・在学の方、市内事業所
主旨・目的	市民とともに20周年を祝う機運を醸成するため、「未来に残したい守谷の顔」をテーマに写真を募集し、20周年に因んで20作品を選出し、20枚の写真を組み合わせたポスターを作成し、市内に掲出する。
実施内容 ■別紙あり	<p>あなたが撮った「守谷の顔」がポスターになる！！ 「未来に残したい守谷の顔」で20周年をお祝いしませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ●テーマ：あなたが考える「未来に残したい守谷の顔」 (人・場所・風景・自然などジャンルは不問) ●応募資格：市内在住・在勤・在学の方 ●応募期間：令和4年6月10日(金)～7月20日(水) ●応募点数：一人3作品まで ●参加賞：1作品につき20周年記念オリジナルドリップコーヒー ●写真選出者特典：「守谷市オリジナルグッズ詰め合わせ」 ●その他：応募作品は、守谷市バーチャル市役所内において、 令和4年12月28日(水)まで掲載。 ●応募作品数 158作品 ●参加人数 64人
費用額	印刷製本費 186,340円
特記事項	

別紙

【第4弾ポスター】



【募集チラシ】



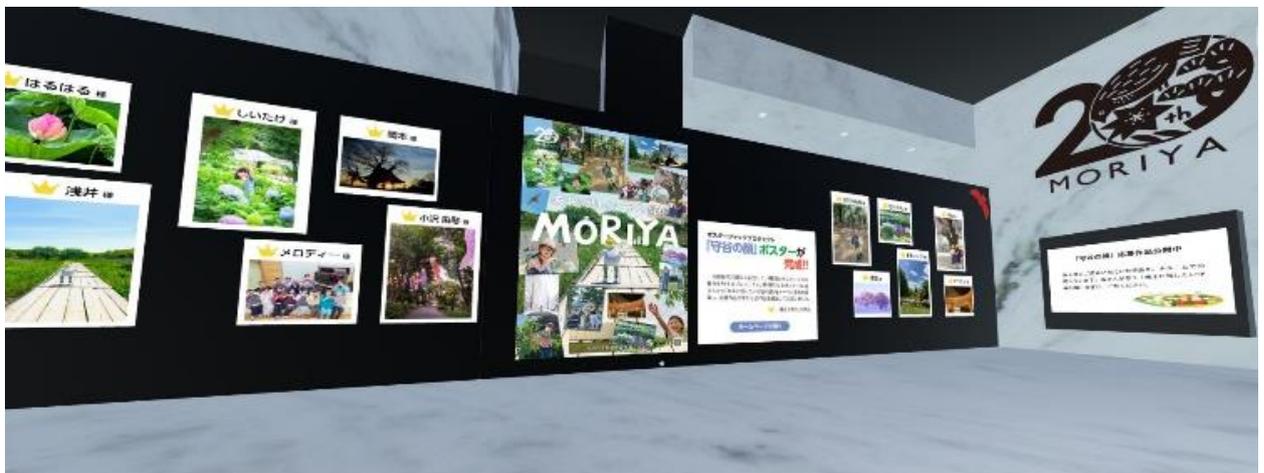
応募作品一覧

* 順不同

No.	応募作品へのコメント・想い	作品
1	江戸時代から続く松並木をバックに、母娘4代で。いつかまた、玄孫もいっしょに散歩したいねと立派な松を見上げて笑顔のひいおばあちゃんでした。	
2	コジュケイの絵を探しながら、守谷市をあちこち巡りました。子供と楽しく暮らせる守谷が大好きです。	
3	小学校の桜と…おともだちや先生と過ごす素敵な6年間になりますように。	
4	守谷は楽しい公園がいっぱい！	
5	子供たちの笑顔がずっと続きますように	
6	サシバは里山の猛禽類で、毎年夏守谷市にも飛来してくる絶滅危惧種です。守谷市の人にも生き物にも住みよいまちづくりが、サシバを含む希少な生き物の生息地を守ることに繋がっています。	
7	子供が野菜をモリモリ食べるのは、守谷の美味しくて新鮮な野菜のおかげ！？	
8	城址公園の古代蓮を毎年楽しみにしています。少しずつ縮小されてきてるのが残念ですが手入れや管理が大変なのかなと思います。	
9	幸福の路に飾られたこいのぼり。この道の雰囲気が気になって守谷に引っ越してきました。	
10	野鳥の道へ行った朝、うぐいすの鳴き声が聞こえ、青い空に白い雲、新緑の緑の中、座ってお茶を飲む娘の後ろ姿を見て、眼を閉じて自然の音を聞くと何だかとても癒されたひとときとなりました。	

11	2022年1月7日 午前7時前 朝日を浴びる雪を覆った利根川河川敷の樹木、まるで桜が咲いているかの如く	
12	早朝の大木地区の風景です。霧の中、放牧の牛が印象的でした。	
13	子供たち写真が好きでノリノリでポーズを考えてくれました！市役所の塔に登ってみたいなあ！！	
14	帰ってきた時、ここから見える星空に癒される。開放的な大自然のプラネタリウム。	
15	美しいアヤメが咲き揃う四季の里公園は市民の憩いの場です。今年も熱心なアマチュアカメラマンが押しかけて夢中で撮影していました。	
16	珍しく雪が降った日、子供達と近所をお散歩。見慣れた街並みが雪化粧をまとって綺麗でした。	
17	野鳥のみちジャンプ！：昨年守谷に転居し、親子で野鳥のみちのファンになりました。木の道へ着くとテンションが上がった娘が思わずジャンプした1枚です。	
18	未来に残したい顔は、四季の里公園の紫陽花です。公園の名前通り季節によって、さまざまなお花を見ることができて素敵な場所です。	
19	15年以上、守谷市でピアノ大好き仲間です！	
20	大圓寺の鐘楼と天然記念木・ムクノキを配した夕景は、いつまでも脳裏に残ります。とくに、太陽が鐘楼あたりに沈む1月から2月の情景がすばらしい。	

●守谷市バーチャル市役所内



区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	デジタルスタンプラリー「コジュケイを探せ!!」
実施期間	令和4年5月10日～6月10日
実施場所	市内公共施設壁面20か所（別紙）
主催者	守谷市
関係者	イヌイマサノリ氏（ウォールアート制作者）
主旨・目的	<p>市制施行20周年をPRするため、令和4年1月から3月にかけて、守谷イメージ画作者イヌイマサノリ氏により市内公共施設壁面等20か所に描かれたウォールアート。</p> <p>描画完成後一定期間が経過したため、このウォールアートを活用して、さらに市制施行20周年を効果的にPRするため、20か所を巡るデジタルスタンプラリーを開催。</p>
実施内容 ■別紙あり	<p>●事業概要</p> <p>広報紙やホームページ等で紹介するヒントを手掛かりに、市内20か所のウォールアートを探すスタンプラリーを実施。</p> <p>期間中、ウォールアートにはQRコード（スタンプ）を掲出し、市公式アプリMorinfoで読み取ることでスタンプ押印となる。</p> <p>●参加手順</p> <p>①市内20か所のウォールアートを探す</p> <p>②スマートフォンなどで市公式アプリMorinfoの「スタンプラリー機能」を起動し、ウォールアート付近に設置されているQRコード（スタンプ）を読み取る。</p> <p>③5個以上QRコード（スタンプ）を読み取ったら、市役所秘書課窓口でスタンプ画面を提示いただき、守谷市オリジナルグッズ（20周年記念ピンバッジ、20周年記念ドリップコーヒーパック、20周年記念風呂敷、クリアファイル、缶バッジ、メモ帳、タオル、マグネット）をプレゼント。</p> <p>※スタンプ数によりプレゼント内容は異なる（無くなり次第了）。</p> <p>●参加者数</p> <p>景品引換者数：454人</p>
費用額	—
特記事項	参加者アンケートでは、「守谷市の知らない場所を知ることができた」など大変好評だった。

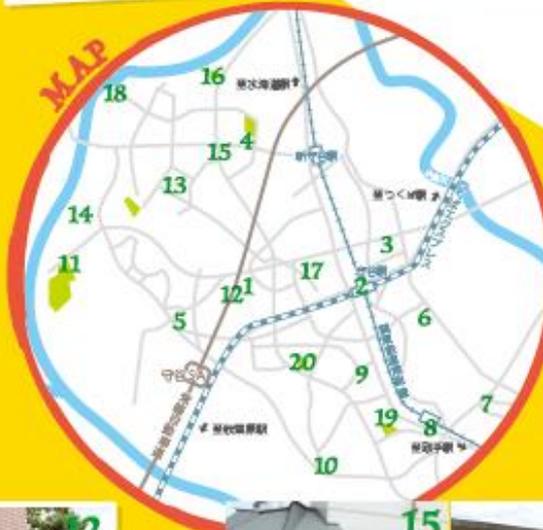
市制施行20周年を記念して、市内20カ所に描かれたウォールアート。スタンプラリーには、予想を超えるたくさんの方が参加してくれました。今回は「答え合わせ」ということで、描かれている場所を紹介します。まだ見ていない方、ぜひ一度、市内を散策しながら実物をご覧ください。

市制施行20周年記念事業
デジタルスタンプラリー



コジュケイを探せ!!

答え合わせ



▶問合先 市役所秘書課
シティプロモーション推進室
内線322、323



区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	カウントダウンフォト
実施期間	令和4年1月1日～2月2日
実施場所	市ホームページ、市公式 SNS
主催者	守谷市
関係者	
主旨・目的	2月2日が市制施行記念日であることを広く市民等に周知するため、記念日到来の期待感を高めるカウントダウン企画を市民参画形式で実施する。これにより、市全体での祝賀機運を高めるとともに、市への共感、愛着度を深めていただく。
実施内容	<p>■事業概要</p> <p>市民から写真を募り、記念年次の開始日となる令和4年1月1日から2月2日の市制施行記念日まで、市公式サイト及び SNS において毎日日替わりで1枚ずつ紹介していくほか、事前に中央図書館においてパネル展示を行って事業周知を図る。</p> <p>写真は、「20」にちなんだもの、または「市のココが好き」というテーマ性のあるものから、日常生活のスナップ写真でも良いこととし、より多くの市民等の参画を促す。</p> <p>■実施期間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真募集 令和3年8月1日～8月31日 ・パネル展示 令和3年10月下旬～ ・カウントダウン 令和4年1月1日～2月2日 <p>■対象者</p> <p>市内在住・在勤・在学の方、市内に事業所・店舗がある事業者の方</p> <p>■応募方法</p> <p>以下いずれかの方法によるものとする。</p> <p>①投稿者自身の Facebook、Twitter 又は Instagram で「#守谷カウントダウン」とハッシュタグ付けして画像を投稿（事前に市公式 SNS をフォローしてもらう）</p> <p>②メールに画像を添付して、秘書課まで送信</p> <p>※※応募作品は JPEG 画像（6MB 以下）とする</p> <p>■事業周知方法</p> <p>広報もりや、市ホームページ、市公式 SNS、Morinfo</p> <p>■スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年7月10日～ 広報もりや及び市 HP 等での周知開始 ・令和3年8月1日～31日 募集期間
■別紙あり	

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年10月下旬～ 中央図書館パネル展示 ・令和4年1月1日～2月2日 写真掲載 <p>■撮影イベント</p> <p>8月3日・10日・18日・24日に、守谷中央図書館休憩コーナーにて撮影イベントを実施。協力者にはシティプロモーションガチャにて記念品（缶バッジ・クリアファイル・メモ帳・コットンバッグ・エコバッグ）を贈呈</p> <p>※緊急事態宣言発令に伴い、3日以外は中止。展示を庁舎ロビーに移動して自撮りコーナーのみ継続</p> <p>■実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・撮影イベント参加者：41組 ・投稿者：18人（全てメール）、投稿写真：71枚 →うち3組（12枚）が風景写真のため対象外 ・シティプロモーションガチャ回数：98回
費用額	—
特記事項	—

別紙

【事業周知チラシ】



20周年を写真で祝おう!!
MORIYA

応募期間 8/1日～31日

**市制施行20周年記念
カウントダウンフォト
大募集**

2022年2月2日は、守谷市ハタチの誕生日！この記念日を、皆さんの幸せいっぱいな写真でお祝いしませんか。

応募された写真は、20周年の始まりとなる2022年1月1日から、毎日1枚ずつ市ホームページと市公式SNSで紹介し、市制施行記念日である2月2日までをカウントダウンしていきます。

20周年の「20」にちなんだ写真や、「守谷のココが好き」という写真、日常生活の中の満面の笑みなど、何でもOK！

写真撮影に協力してくださった方には

**ガチャガチャにて
記念品をプレゼント!**

市役所3階秘書課にて投稿した写真をお見せいただくと、ガチャガチャにて記念品をプレゼント！

▶受付時間 応募期間中の平日8:30～17:15
※1人1回限り、イベント開催日(8/3日・10日・18日・24日)を除く。



20周年を写真で祝おう!!
応募方法

SNS 市公式アカウント (Twitter・Instagram・Facebook) のいずれかをフォローし、「#守谷カウントダウン」をつけて画像を投稿する

メール 件名を「#守谷カウントダウン応募」とし、本文に氏名、写真の説明など一言メッセージを入力。画像を添付して秘書課へ送信する

イベント 8月に開催される中央図書館での撮影イベントに参加し、写真を撮影する

イベント開催日 8月3日・10日・18日・24日
各日10:00～12:00、14:00～16:00

作品条件

- ① ファイル形式はJPEGでお願いします。
- ② 応募サイズは作品サイズが1000px以下でお願いします。
- ③ 被写体の人物が特定できる場合は、必ず本人の了解を得てください。
- ④ 応募写真は、応募者本人が撮影し、すべての著作権を有しているものに限り、第三者の著作権、肖像権、その他の権利を侵害するもの、公序良俗に反するもの、差別を目的とした情報提供、虚言伝言または勧誘行為にあたるもの、個人、企業、団体などを中傷したり、プライバシーを侵害するもの、当該事業の適正な運営を妨げるもの、その他が不適切と判断するもの、撮影時期は問いません。

応募に当たっての注意事項

- ① 応募作品の数量が小さすぎる場合は、作品の利用に際しての承認を拒否し得ることがあります。
- ② 応募に係る費用については、応募者の負担とします。
- ③ 当該事業への応募によるいかなるトラブル、損害が発生した場合には、市は一切の責任を負いません。
- ④ 応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、応募された時点で、広報・プロモーション・著作権保護・各種イベント等の用途に限り、市の施設で使用すること、また、場合によりトリミング等の加工をさせていただきますことについて同意したものとします。

MORIYA

守谷市役所秘書課 シティプロモーション推進室
☎45-1111 内線322,323
✉hisho@city.moriya.ibaraki.jp

区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	市制施行 20 周年 PR 市内ラッピング
実施期間	令和 3 年 3 月～令和 4 年 12 月
実施場所	守谷市役所、市公用車、守谷駅周辺、つくばエクスプレス守谷駅及び常総線守谷駅構内、市内歩道橋
主催者	守谷市
関係者	首都圏新都市鉄道(株)、関東鉄道(株)、市内協力事業者
主旨・目的	市内各所に市制施行 20 周年を周知する看板等を掲示して、市制施行 20 周年の PR を図る。
実施内容 ■別紙あり	別紙のとおり
費用額	別紙のとおり
特記事項	—

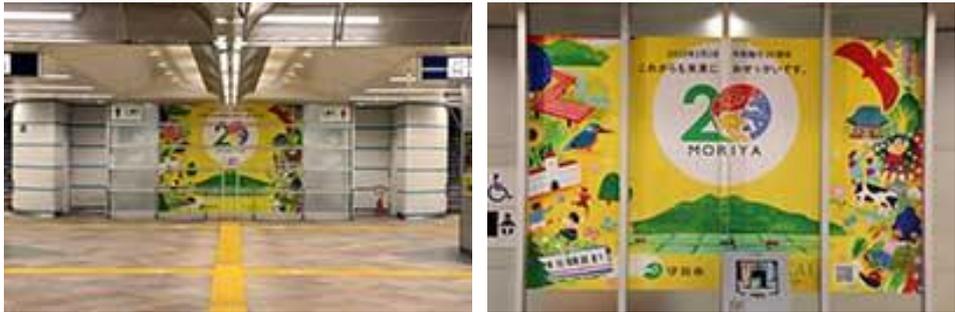
公用車ラッピング	
掲示場所	市公用車 4 台 / 文書配達車 2 台 / 図書館資料配送車 1 台 げんき館送迎車 1 台
掲示内容	学校ごとに描いた背景に、美術部の子どもたちが描いた守谷のモチーフを並べたデザインで、市公用車 3 面をラッピング。
掲示期間	令和 3 年 3 月～令和 4 年 12 月
掲示費用	委託料：1,287,000 円
掲示の様子	

20 周年記念マグネットシート	
掲示場所	市公用車 200 枚 / モコバス 4 枚 / 協力者・団体 360 枚
掲示内容	20 周年記念ロゴマークをデザインしたマグネットシートを車に貼付。
掲示期間	令和 3 年 4 月～令和 4 年 12 月
掲示費用	製作費：614,020 円 (564 枚)
掲示の様子	

守谷駅周辺バナー・円柱シート看板	
掲示場所	守谷駅西口自由通路：円柱 15 カ所、トラス部 2 カ所 守谷駅八坂口：フェンス 2 カ所
掲示内容	20 周年記念ロゴマーク及びキャッチコピーをデザインした円柱シート看板やバナー看板を掲示。円柱シート看板は、両面仕様で春夏と秋冬の異なるデザインで製作し、季節に合わせて表裏の張替えを実施。

掲示期間	令和3年3月～令和4年12月
掲示費用	製作設置費：889,900円 / 張替費：188,100円（3回） / 撤去費：137,500円
掲示の様子	

守谷駅周辺フラッグ	
掲示場所	守谷駅周辺の街灯：西口 27カ所、東口 28カ所
掲示内容	20周年記念ロゴマーク及びキャッチコピーをデザインしたフラッグを掲示。
掲示期間	令和4年1月～令和4年12月
掲示費用	製作費：574,090円 / 設置費：126,500円 / 補強費：110,000円 補修費：27,500円
掲示の様子	

守谷駅構内トイレ前すりガラス看板	
掲示場所	守谷駅構内（トイレ前）：つくばエクスプレス、関東鉄道常総線
掲示内容	守谷イメージ画と20周年記念ロゴマーク及びキャッチコピーをデザインしたシート看板を掲示。
掲示期間	令和3年12月～令和4年12月
掲示費用	製作設置費：121,550円
掲示の様子	

歩道橋横断幕	
掲示場所	歩道橋 4カ所 けやき台中学校付近 / 文化会館付近 / 守谷駅付近 / 新守谷駅付近
掲示内容	20周年記念ロゴマーク及びキャッチコピーをデザインした横断幕を掲示。
掲示期間	令和4年1月～令和4年11月
掲示費用	製作費：180,400円
掲示の様子	

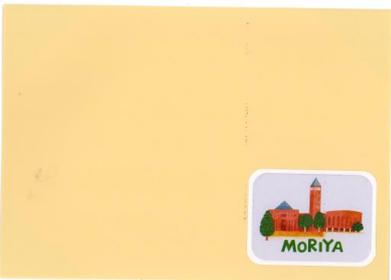
市役所懸垂幕	
掲示場所	守谷市役所正面玄関 (2カ所) / 守谷市役所交差点付近
掲示内容	20周年記念ロゴマーク及びキャッチコピーをデザインした懸垂幕を掲示。
掲示期間	令和3年12月～令和4年12月
掲示費用	製作費：255,200円
掲示の様子	

市役所敷地内看板	
掲示場所	守谷市役所交差点付近
掲示内容	20周年記念ロゴマーク及びキャッチコピーをデザインした看板を掲示。
掲示期間	令和3年12月～令和4年12月
掲示費用	製作設置費：140,800円
掲示の様子	

区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する	
事業名	市制施行 20 周年記念オリジナルグッズ	
実施期間	令和 4 年 1 月～3 月（製作期間）※配布は令和 4 年 12 月まで	
実施場所	秘書課	
主催者	守谷市	
関係者		
主旨・目的	市制施行 20 周年を広く市民に周知し、祝賀ムードを盛り上げるため、記念グッズを制作し配布・販売する。	
実施内容	<p>●20 周年記念ピンバッジ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 製作個数：1,100 ・ 販売価格：販売なし <p>※20 周年記念 VR 式典招待者、20 周年記念事業検討委員及びプロジェクトチーム員、事業協力者・関係者等、イベント景品で配布</p> <p>●20 周年記念オリジナル風呂敷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 制作個数：1,000 ・ 販売価格：500 円 <p>※20 周年記念 VR 式典招待者、20 周年記念事業検討委員、事業協力者・関係者等、イベント景品で配布</p> <p>□別紙あり</p> <p>●20 周年記念オリジナルドリップコーヒー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 制作個数：3,000 （テネレの木、ちばらき珈琲、Knot coffee の 3 種） ・ 販売価格：販売なし <p>※20 周年記念事業検討委員及びプロジェクトチーム員、事業協力者・関係者等へ配付、イベント景品で配布</p> <p>●20 周年記念ペーパーファイル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 制作個数：7,500 ・ 販売価格：販売なし <p>※市内小中学生全員に学校を通じて配布（令和 4 年 5 月）</p>	
予算額	ピンバッジ購入 246,840 円 ドリップコーヒー購入 272,726 円 オリジナル風呂敷購入 437,000 円 ペーパーファイル購入 272,250 円	
特記事項		

区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	20周年特別仕様庁用封筒印刷
実施期間	令和3年4月1～令和5年3月31日（封筒の在庫がなくなるまで）
実施場所	守谷市役所
主催者	守谷市役所総務課
関係者	守谷市役所全課
主旨・目的	庁用封筒という事務用品を利用することで、市政施行20周年であることを広く市内外に周知するとともに、庁内職員に20周年次であることを啓発するため。
実施内容	<p>以下の封筒（フルカラー印刷）の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長計3号封筒 64,000枚 ・角形2号封筒 16,000枚
□別紙あり	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 20px;"> <div style="margin-right: 10px;">角2</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">長3</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> </div> </div> </div>
費用額	839,520円
特記事項	令和4年11月25日現在、総務課管理の在庫無し

区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する																				
事業名	市制施行 20 周年記念ナンバープレート																				
実施期間	令和 4 年 2 月 1 日～																				
実施場所	守谷市役所税務課窓口																				
主催者	守谷市役所税務課																				
関係者																					
主旨・目的	守谷市市制施行 20 周年を記念して、守谷市の統一イメージ画を活用したオリジナルナンバーを導入することで、守谷市の郷土愛を深めるとともに市の魅力を市内外へPRし、地域活性化の一助とする。																				
実施内容	<p>7～ 8 月 デザイン案の作成（秘書課に 3 案依頼） 8 月 縣市町村課、県警本部との事前協議 9～10 月 アンケート投票により 1 案を決定 10～11 月 縣市町村課、県警本部との本協議 11 月 地元警察署へ説明 11 月 記念ナンバープレート発注 12 月 税条例施行規則の改正 令和 4 年 1 月 プレス発表、市民へ広報やホームページで周知 2 月 記念ナンバー交付開始</p> <p>【守谷市】オリジナルナンバープレート仕様図</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>名称</th> <th>適 用</th> <th>単 位 : mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア</td> <td>守谷市</td> <td>縦20×横80</td> <td>±0.5 凸型</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>記号</td> <td>縦25×横20</td> <td>±0.5 凸型</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td>3桁数字</td> <td>縦34×横21</td> <td>±0.5 凸型</td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td>背景</td> <td>縦95×横195</td> <td>±0.5 プリント</td> </tr> </tbody> </table> <p>※背景色は、データの通りです。</p>	記号	名称	適 用	単 位 : mm	ア	守谷市	縦20×横80	±0.5 凸型	イ	記号	縦25×横20	±0.5 凸型	ウ	3桁数字	縦34×横21	±0.5 凸型	エ	背景	縦95×横195	±0.5 プリント
記号	名称	適 用	単 位 : mm																		
ア	守谷市	縦20×横80	±0.5 凸型																		
イ	記号	縦25×横20	±0.5 凸型																		
ウ	3桁数字	縦34×横21	±0.5 凸型																		
エ	背景	縦95×横195	±0.5 プリント																		
費用額	作成枚数 300 枚 275,000 円																				
特記事項	—																				

区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する						
事業名	ハッピーカード (20 周年記念版)						
実施期間	令和 4 年 1 月～12 月						
実施場所	守谷市役所総合窓口課						
主催者	守谷市役所総合窓口課						
関係者							
主旨・目的	ハッピーカードに 20 周年記念シールを追加し、守谷市 PR 及び市制施行 20 周年事業の周知を行う。						
実施内容	<p>出生と婚姻の戸籍届出をされた方に配布しているハッピーカードに、令和 4 年 1 月から、20 周年記念シールを追加したものを配布した。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>配布枚数</td> <td>出生届を提出された方</td> <td>501 枚</td> </tr> <tr> <td></td> <td>婚姻届を提出された方</td> <td>196 枚</td> </tr> </table> <p>【ハッピーカードデザイン】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p>□別紙あり</p>	配布枚数	出生届を提出された方	501 枚		婚姻届を提出された方	196 枚
配布枚数	出生届を提出された方	501 枚					
	婚姻届を提出された方	196 枚					
費用額	910 円						
特記事項							

区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	守谷市市制施行 20 周年記念「心をつなぐ音楽祭」
実施期間	令和 4 年 11 月 20 日
実施場所	守谷市中央公民館ホール
主催者	市役所のびのび子育て課
関係者	南北児童センター (協賛) アサヒビール株式会社、株式会社明治 守谷工場、サウンドスタジオ・オズ
主旨・目的	守谷市が市制施行 20 周年を迎え、その節目として、市民の皆様が普段の忙しい生活から少しだけ離れ、音楽を通じて心と心がつながる時間を過ごしていただくため。
実施内容 □別紙あり	<p>◇日 時：令和 4 年 11 月 20 日（日） 午後 2 時から</p> <p>◇場 所：守谷中央公民館 ホール</p> <p>◇料 金：全席指定 無料</p> <p>◇来場者数：312 人</p> <p>◇出演者 スマイル（ダンス）、アバンチュール（守谷高校軽音楽部）</p> <p>【プロステージ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国府弘子スペシャルトリオ (ピアノトリオ) 令和 4 年 8 月 6 日（土）に開催した歌のオーディションにより選出された、守谷の歌姫「桑原志歩」さんが国府弘子さんのピアノ演奏で「大切な人」を熱唱。また、スマイルのダンス曲についても、歌のオーディション参加者の方が素敵な歌声を響かせてくれました。 ・TRiSCALE（ギタートリオ）
費用額	2,065,559 円（一部補正あり）
特記事項	



区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	小さな子どもと家族のための夢っ子コンサート
実施期間	令和4年11月25日
実施場所	守谷市中央公民館
主催者	守谷市
関係者	守谷駅前ふれあいルーム「エ・ガーオ」、ままーずブラスかぶり隊(市内市民ボランティア演奏者)、熊谷知里(歌手：一般市民)
主旨・目的	市内未就園児とその保護者を対象にコンサートを実施し、市制20周年記念の周知及び音楽をとおしての親子のふれあいの場の提供を目的とする。
実施内容	<p>●実施時間 午後1時30分～午後2時</p> <p>●参加者数 72組 157名</p> <p>●内 容 別紙のとおり</p> <p>※市制20周年記念として、演奏の一部をスクリーンでの映像(昔から現在、未来の守谷の映像)と生演奏、歌、市長の出演(バスの車掌役)で演出</p> <p>※市制記念手作り缶バッジを来場者へ配布</p> <p>《プログラム》</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;"> プログラム</p> <p>オープニング：「さんぽ」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. てあそびメドレー 「ひげいさん」 「いっほんといっほんで」 「グーチョコキパ〜でなにつくろう」 「大きな栗の木の下で」 「おべんとうばこ」 「幸せなら手をたたこう」 2. 「バスにのって」 3. 「楽器紹介」 ミッキーマウスバージョン 4. 「アンパンマンのマーチ」 5. 「はらべこあおむし」 <p>「銀河鉄道」</p> <p style="text-align: center;"></p> </div> <div style="width: 45%; text-align: center;"> <p>小さな子どもと家族のための 夢っ子ミニコンサート</p> <p>令和4年11月25日(金)</p> <p>演奏 ままーずブラスかぶり隊</p>  <p>開 場 12時20分 開 演 13時 終了予定 14時</p> <p>場所 中央公民館ホール</p> <p>主催 地域子育て支援センター</p> </div> </div> </div>
費用額	32,280円
特記事項	ボランティアでの協力が大半であったため経費は少額であった。

区分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する																								
事業名	ドローンで記念撮影																								
実施期間	令和4年4月28日																								
実施場所	土塔中央保育所及び北園保育所 園庭																								
主催者	土塔中央保育所、北園保育所																								
関係者																									
主旨・目的	市制20周年を保育所のみなさんでお祝いする。																								
実施内容	<p>参加人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>0歳</th> <th>1歳</th> <th>2歳</th> <th>3歳</th> <th>4歳</th> <th>5歳</th> <th>職員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土塔中央</td> <td>2</td> <td>11</td> <td>17</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>26</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>北園</td> <td>3</td> <td>11</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>14</td> <td>17</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>■別紙あり</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲土塔中央保育所</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲北園保育所</p> </div> </div>		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	職員	土塔中央	2	11	17	24	24	26	29	北園	3	11	18	18	14	17	23
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	職員																		
土塔中央	2	11	17	24	24	26	29																		
北園	3	11	18	18	14	17	23																		
費用額	<p>《土塔中央保育所》</p> <p>パネルA2：1,645円</p> <p>ラインパウダー：13,011円</p> <p>お花紙：366円</p> <p>Tシャツ：12,507円</p> <p>ドローン撮影協力者謝金（北園保育所・土塔中央保育所分）：10,000円</p> <p>《北園保育所》</p> <p>展示用パネル 1,645円</p>																								
特記事項	令和4年5月9日～20日に、写真パネルを守谷市役所市民ホールに展示																								

区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	モコバス無料デー
実施期間	令和 3 年 4 月～令和 4 年 12 月
実施場所	市内全域
主催者	守谷市地域公共交通活性化協議会
関係者	関東鉄道株式会社
主旨・目的	市制施行 20 周年を記念して、毎月 2 日及び 20 日を運賃無料とする。
実施内容	○モコバス無料デー利用者数 令和 3 年度 (R3. 4～R4. 3) 市役所・板戸井ルート 1,757 人 みずき野・松並青葉ルート 2,434 人 計 4,191 人
■別紙あり	令和 4 年度 (R4. 4～R4. 12) 市役所・板戸井ルート 1,471 人 みずき野・松並青葉ルート 2,140 人 計 3,611 人
費用額	円
特記事項	通常運賃：200 円 一日券 ：400 円 小学生は半額。未就学児、障害者手帳所持者および介助者は無料。 無料になる運賃相当分が事業費用となるが、実施日における利用者属性・利用形態の内訳を集計していないため、費用額は算出不能。 (参考：一律 200 円とした場合) 令和 3 年度 200*4191=838,200 円 令和 4 年度 200*3611=722,200 円

(単位:人)

(単位:人)

令和3年度	市役所 板戸井	みずき野 松並青葉	両ルート 計
4月 2日	77	75	152
4月 20日	102	113	215
5月 2日	35	80	115
5月 20日	111	91	202
6月 2日	90	127	217
6月 20日	36	83	119
7月 2日	90	95	185
7月 20日	87	159	246
8月 2日	86	132	218
8月 20日	54	102	156
9月 2日	68	120	188
9月 20日	47	99	146
10月 2日	50	90	140
10月 20日	93	114	207
11月 2日	117	132	249
11月 20日	51	131	182
12月 2日	103	119	222
12月 20日	87	113	200
1月 2日	15	42	57
1月 20日	92	97	189
2月 2日	92	110	202
2月 20日	32	9	41
3月 2日	83	97	180
3月 20日	59	104	163
合計	1757	2434	4191

令和4年度	市役所 板戸井	みずき野 松並青葉	両ルート 計
4月 2日	57	154	211
4月 20日	91	111	202
5月 2日	110	115	225
5月 20日	95	123	218
6月 2日	91	91	182
6月 20日	129	125	254
7月 2日	65	101	166
7月 20日	86	120	206
8月 2日	72	125	197
8月 20日	71	128	199
9月 2日	44	130	174
9月 20日	69	88	157
10月 2日	51	166	217
10月 20日	114	132	246
11月 2日	95	115	210
11月 20日	32	73	105
12月 2日	94	145	239
12月 20日	105	98	203
合計	1471	2140	3611

参考

年間利用総計	22058	25456	47514
平均利用者/日	60.4	69.7	130.2

無料デー

平均利用者/日	73.2	101.4	174.6
---------	------	-------	-------

参考

年間利用総計	18603	21814	40417
平均利用者/日	67.6	79.3	147.0

無料デー

平均利用者/日	81.7	118.9	200.6
---------	------	-------	-------

区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する																				
事業名	守谷市市制施行 20 周年記念「令和 4 年守谷市成人式典」																				
実施期間	令和 4 年 1 月 9 日 午後 1 時から																				
実施場所	常総運動公園総合体育館																				
主催者	守谷市 守谷市教育委員会																				
関係者	新成人による成人式運営協力員（26 名）																				
主旨・目的	新成人一人ひとりが、社会の一員として研鑽を積み、夢と希望を持って様々な場面で活躍することを願い、人生の節目となる成人式典を挙行し、新成人者を祝福する。																				
実施内容	<p>新成人から運営協力員を募集し、運営協力員自身で式典当日の運営（受付、会場誘導、司会、ピアノ伴奏など）を行う。</p> <p>●該当者 734 名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>男</th> <th>女</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内在住</td> <td>358</td> <td>336</td> <td>694</td> </tr> <tr> <td>市外在住</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>●出席者 502 名 ※出席率 68.39%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>男</th> <th>女</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内外在住</td> <td>258</td> <td>244</td> <td>502</td> </tr> </tbody> </table> <p>□別紙あり</p> <p>●配付物 記念品及び恩師祝辞などを掲載した「成人者名簿」</p> <p>●取り組み 会場内のメイン看板に 20 周年ロゴを表示した。その他「成人式名簿」の背表紙に「守谷市市制施行 20 周年」を記載し、冊子中には、市制施行 10 周年の年（2011 年）に 10 歳を迎えた小学校 4 年生の皆さんを対象に「10 年後の守谷」を描いた絵画と作文コンクールが開催され、入賞・入選の作品を紹介した（表紙でも紹介）。</p>		男	女	合計	市内在住	358	336	694	市外在住	20	20	40		男	女	合計	市内外在住	258	244	502
	男	女	合計																		
市内在住	358	336	694																		
市外在住	20	20	40																		
	男	女	合計																		
市内外在住	258	244	502																		
費用額	800,290 円（会場設営委託料・記念品代・印刷代）																				
特記事項	受付時に検温及びアルコール消毒																				

区 分	■守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	守谷市市制施行 20 周年記念「MORIYA オンラインマラソン」
実施期間	令和 4 年 2 月 26 日～3 月 11 日
実施場所	全国一円
主催者	一般社団法人守谷市スポーツ協会
関係者	
主旨・目的	走りたいというランナーのモチベーションを維持するため、「MORIYA オンラインマラソン (10km)」を開催した。
実施内容 □別紙あり	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、「MORIYA ハーフマラソン」を中止し、代替え事業として、オンラインマラソンを実施した。</p> <p>オンラインマラソンは、参加資格や年齢制限なしの 10 k m のタイムアタックとし、393 人が参加した。</p>
費用額	3, 057, 000 円
特記事項	MORIYA マラソン IN 常総運動公園の代替事業

(3) 守谷を知る

■検討委員会企画事業	ページ
・ 守谷の魅力を発掘せよ「謎解きウォークラリー」第1弾 ……	44
・ 守谷の魅力を発掘せよ「謎解きウォークラリー」第2弾 ……	49
・ 市制施行20周年記念 「守谷市PRイベント at TX PLAZA 秋葉原」 ……	56
■各課独自事業	ページ
・ 守谷市市制施行20周年記念ウォールアート ……	58
・ 守谷市市制施行20周年Twitter ……	64
・ 広報もりや2022年1月10日号 「特集 守谷市市制施行20周年」 ……	65
・ 市制施行20周年記念MORIYA GREEN BEER ……	67
・ アサヒスーパードライ20周年デザイン350ml缶 ……	69
・ 市制施行20周年記念誌 ……	70
・ 市制施行20周年記念「としょかんまつり」 ……	71

区 分	□守谷を祝う ・ ■守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	守谷の魅力を発掘せよ「謎解きウォークラリー」第1弾
実施期間	令和4年3月19日～4月10日
実施場所	守谷城址公園
関係者	筑波大学学生
主旨・目的	守谷の文化財・史跡や豊かな自然を知ることができるウォーキングコースを設定し、謎を解きながら守谷の歴史・風土を知るとともに、守谷の魅力を発掘することで、郷土愛を醸成する。
実施内容 ■別紙あり	<p>守谷の魅力を発掘し、郷土愛を醸成する「謎解きウォークラリー」第1弾「市役所課報課からのミッション マサカドの謎を追え」を開催。</p> <p>第1弾では「守谷を知る」として、守谷の歴史や風土を知ってもらうことをテーマに筑波大学の学生の協力を得て、ストーリーやキャラクターのデザイン・設定、謎解き問題の作問など全て手作りであり、学生たちの専門知識と多大な労力により、事業を展開した。</p> <p>参加者数は、1,700人。</p> <p>○事前準備</p> <p>【グループ会議】</p> <p>2021年3月19日・26日、4月16日・30日、5月15日・24日、6月17日、7月8日、8月11日、9月23日、11月25日・30日、12月27日、2022年1月12日、2月22日、4月15日</p> <p>※上記のほか、会議アプリにより、実施事項やチラシ・キット原稿、謎解き問題等について、随時、学生との打合せを実施。</p> <p>【現地調査】</p> <p>2021年6月13日・26日、9月25日</p> <p>【アンケート調査】</p> <p>2021年9月</p> <p>・守谷高校生、壮年層（青年会議所）、子育て世代、高齢者を対象に実施。</p> <p>【郷州小学校とのワークショップ】</p> <p>2021年10月28日</p> <p>【テストプレイ】</p> <p>2022年2月8日</p> <p>○印刷物の作成・配布 ※配布先は、別紙のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ：10,000部 ・キット：2,000部

	<p>○謎解きサポート特設ブースの設置 目的：参加者のサポート及び事業の周知 日時：3月19日（土）、3月27日（日）、4月10日（日） 午前9時～午後3時 場所：守谷城址公園北側駐車場付近 ※同日の参加者に対してアンケート調査を実施し、170件の回答。</p> <p>○謎解きサポート会場パトロール（開催期間中） 勤務時間内に職員2人体制でコース内のパトロールを実施</p>
費用額	<p>チラシ：64,900円 キット：145,200円 消耗品：34,425円</p>
特記事項	<p>キットは当初1,000部を用意したが、好評により1,000部増刷するとともに、市HPからもダウンロードできるように対応。</p>

別紙

【イベントチラシ】

守谷市市制施行20周年記念事業 謎解きウォークラリー

市役所課報からミッション

マヤカドの謎を解け!

2022. 3.19(土) ラリー開催 & キット配布期間

参加無料

守谷城址公園にて開催!

3.19(土) 4.10(日)

守谷中央図書館、中央公民館、豊州公民館、高野公民館、文化会館にてラリー一時使用の謎解きキット配布

主催：守谷市・守谷市市制施行20周年記念事業検討委員会
 協力：Lilac-謎解き制作委員会、筑波大学芸術専門学群

-MISSION-

審査の結果、キミは「市役所課報課採用試験」の最終候補に選出された。

最終試験は実践形式で行う。守谷城址公園で怪しい動きをしている謎の集団が

いるという情報が入った。キミには彼らを探ってもらいたい。

守谷市役所課報課

●開催場所... 守谷城址公園

アクセス
 茨城県守谷市本町 5028 番地
 守谷駅から約2km (徒歩 25分、車 8分)

ラリー用キット配布先
 守谷中央図書館、中央公民館、豊州公民館、高野公民館、文化会館
 (各施設の開庁時間のみ配布)
 配布期間：2022年3月19日(土)～4月10日(日)

～参加手順～
 ① ラリー用キット配布先にてキットを受け取る
 ② イベント期間中、キットを持参してラリーに参加!

キミは謎解きの知識を受け継いだ者だから、まずは手始めにこの謎を解いてくれ!

注 加 免
 ← ← ↑
 Q. 完成する順番は?!

想定時間 1人～何人でも 小学生以上対象

3時間

花見スポット 動く服袋 LINE@の使用

任務

さうぞう、守谷城址公園は桜が綺麗な公園だ。試験中は花見の客に紛れてくれ。

問い合わせ：守谷市役所課報課 0297-45-1111 (後編)のレイV 写真の登録課にも

【謎解きウォークラリーキット】



- 参加にあたっての注意事項
 - 保護者の了解を得るか、保護者同伴で参加する。
 - キットの内容を奪んだり、誰かを危害に書くときは、必ず立ち止まって行う。
 - 公園の利用者に迷惑となること（騒ぐ、走る、立ち止まる場所に入る、道を塞ぐなど）をしない。
 - 指示牌を汚したり、壊したり、持ち帰ったりしない。
 - 解答をSNSやブログ等で公開するような行為をしない。
 - 参加中の事故や怪傷、器物損壊などで発生した損害については、参加者個人の責任となりますので、ご理解の上にご参加ください。
 - 新型コロナウイルス感染症に関する注意事項
 - 咳・発熱等の症状がある方、体調がすぐれない方は、参加できません。
 - マスクを着用の上、人と人の距離は十分とるようにお願いします。
 - 新型コロナウイルスの感染拡大状況により、イベントを急遽中止する場合があります。

謎解きサポートについて
 以下の日場で、謎解きサポートの特設ブースを設置し、サポートが実施します。ヒントの提供・謎解きウォークラリーのサポートをします。また、最終回答の特設ブースでも行うことができます。謎解き初心家、LINE公式アカウントの活用が難しい方などはぜひブースにお立ち寄りください。
 日時：3/19（土）、3/27（日）、4/10（日） 各日09:00～15:00
 場所：守谷城址公園北側駐車場付近（各コーススタート地点）
 ※ブースを設置していない日時でもラリーはお楽しみいただけます。 ※雨天時、特設ブースは中止いたします。

試験に詰まったら
 試験中の謎解きに詰まったら、LINE公式アカウントを友達追加してください。公式アカウントの登録は右のQRコードから▶

TOP SECRET MISSION
 - 守谷市制施行20周年記念事業 謎解きウォークラリー -

市役所情報誌からのミッション
マサカドの謎を追え!



開催期間：2022. 3.19（土）▶▶ 4.10（日）

開催場所：守谷城址公園

スタート地点：守谷城址公園北側駐車場付近の桜並木

「キミは市役所情報誌への選抜試験の候補生に選ばれた。試験は実技試験となっている。是非キミには試験に参加してほしい。」
 市役所情報誌？守谷市役所にそのような部署があったのだろうか？

主催：守谷市・守谷市制施行20周年記念事業実行委員会
 協力：L&D、藤原製作所株式会社、筑波大学芸術学部IT専攻 問い合わせ：守谷市役所情報誌 0297-49-1111（内線）

市役所情報誌からのミッション
マサカドの謎を追え!

つづけて、実技試験の内容と思われるミッションが記載されている。
 「最近守谷城址公園内にて怪しい動きをしている集団がいるとの情報が入った。城址公園で活動していることから集団のリーダーは「ネオマサカド」と呼ばれているようだ。
 キミには彼らが何をしているのか、その真相を探って欲しい。」



STEP 1

1-1

1-2 △→×

1-3

1-4 裏をたどれ

1-5

入手したファイル
 に向かい、
 の
 を探せ。

STEP 2

～市民から集めた目撃証言～

情報 1:

情報 2:

情報 3:

情報 4:

STEP 3

〈問題1〉マサカドたちが作っていたものは？
 3-1

〈問題2〉その入り口はどこにあるだろうか？地図上のふせんから探せ。
 3-2 があった場所である

3-3 にも情報がある

3-4 がある

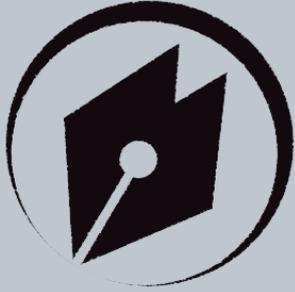
得られたヒント:

全てが分かったら、地図の ❶ のマークの場所に向かってくれ、報告方法を伝える。

【合格証明書】

守谷市役所課報課 春季選抜試験

合格証明書

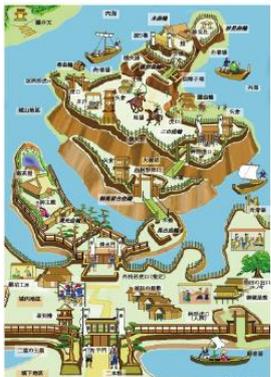


あなたは、最後まで諦めず試験に取り組んだ。
あなたが 守谷市役所課報課選抜試験 に
合格したことを証明する。
引き続き、共に住み良い守谷市を築きあげていこう。

守谷市役所課報課

【守谷城址解説】

もりやじょうしゅう 守谷城址は、守谷市が地域に誇る歴史遺産です～



▲ 永禄11年（1568年）の守谷城想定イラスト

江戸時代初期まで背後三方の内海と前面の北相馬台地から伸びる半島状の丘陵を利用した守谷城は、鎌倉時代の築城と言われています。平将門築城との伝説がありますが、その子孫と称される相馬氏の居城だったことは確実です。源頼朝の有力な御家人であった千葉常胤の子で相馬氏初代の師常の築城説もありますが、史料がなく断言できません。

戦国時代には、一帯は勢力拡張を図る小田原北条氏と関東武将たち（それを支援する上杉謙信）との勢力拮抗の場となり、相馬要害とも呼ばれ領土的野心の対象となります。

生き残りを図った相馬氏20代治胤が古河公方御居所に連上して北条方に加わった結果、北条家4代当主氏政の直々の支配で、城山部は大堀切・曲輪などのある要塞に改築、また、現在の守谷小学校周辺の平地部に拡張されます。永禄11年（1568年）堂々たる二元構造の中世城郭に姿容を遂げて最も輝いた時期を迎えますが、小田原開城により、参戦した相馬氏宗家は滅亡、守谷城は豊臣方に接収されます。

江戸時代には、城山部は新設の守谷藩の詰城（本陣とする城）、平地部には陣屋や武家屋敷等がおかれ、城下では地域の経済文化の中心地として、広い街路、西林寺や八坂神社を城下に移植させ、農業農家などの街づくりが行われます。

天和元年（1681年）5代守谷藩主の移封で廢藩、廢城となりますが、守谷城址は、平将門、相馬氏ゆかりの古城として、各地から、武士、文人、俳人などが多く訪れ、古城絵画や訪問記などが多く残されています。

歴史は、大切にするとは、住みよいまちづくりの第一歩です。
現在の住みよいまち「もりや」の出発点とも見える守谷城址を地域の誇りとして、歴史を学び、適切に保存し、現在に活かす。未来に向かっていく。そんな未来へのおぼせつかい、私たちが市の最大のミッションなのかもしれません。

守谷市市制施行20周年記念事業検討委員会
資料提供・協力：守谷市観光協会

【謎解き解説】

謎解き解説

STEP1

まず板並木にあつた5つの謎を解いて1-1-1-5の解答欄を埋める。



- イラストを言葉に直して縦の列にそれぞれ入れよう。
- △から×へ文字を指しながら進むと「はーとからまるへ」となるので、○→○と繰り返そう。
- 各矢印の方向に二字熟語を作ろう。
- 3つの☆をたどると「コエハ地面ノニアル」と読める。「ジメン」という文字に囲まれた中を見てみよう。
- ヒントと同じように読もう。

STEP2

城跡内を歩きながら市民からの目撃証言を集めて、キットに書き込んでいく。



STEP3

よく似た姿の3人から、ステップ2で集めた情報を頼りに本物のネオマザカドと影武者を見分けて、正しい情報を得る。



キット内の地図を見ると、かつてやぐらがあつたのは「曲輪」だということが分かるが、池田には3つの曲輪があり、どれが正確か分からない。また、どうやら板並木に宝箱があるらしい。ステップ1でついた板並木に戻ると、実は1-4のパネルに「宝箱」「タカラバコ」という文字が隠されていた。これらの文字の中には「本を」「ふくむ」という文字があるので、曲輪のうち「本」をふくむものを探すと「本曲輪」である。

最終解答：ほんくらむ

選んでくれてありがとうございます！

【次回予告】

秋のお知らせ

謎解きウォークラリーにご参加いただきありがとうございました。ラリーはお楽しみいただけましたか？さて、2022年10月下旬に第二弾の実施を予定しています。

第二弾のラリーは範囲を守谷市内各所に拡大し、守谷市全体を巻き込むダイナミックなものとなる予定です。難易度やスケールもよりパワーアップしたものを企画しています。

詳細は守谷市ホームページやチラシ等でお知らせいたします。

ぜひ秋の謎解きウォークラリーもご参加ください。

守谷市・守谷市市制施行20周年記念事業検討委員会
Lilac - 謎解き制作委員会 - 筑波大学芸術専門学群学生チーム

配布キット配布先

配布先（合格証）	部数	備考
中央公民館(100)	200	守谷小・黒内小・守谷中・愛宕中・東風・開智望小・開智望中・市外
中央図書館(70)	150	大井沢小・大野小・守谷中
郷州公民館(70)	100	郷州小
高野公民館(70)	150	高野小・松ヶ丘小・けやき台中
文化会館(70)	150	御所ヶ丘小・御所ヶ丘中・松前台小・大井沢小
特定日配布分(120)	250	
	1000	

チラシ配布先

配布先	部数
市内	9300
公立小中学校	6870
守谷小	910
高野小	310
郷州小	340
黒内小	1050
大野小	200
松ヶ丘小	670
大井沢小	520
御所ヶ丘小	370
松前台小	360
守谷中	440
愛宕中	520
御所ヶ丘中	680
けやき台中	500
私立小中学校	1000
東風小	270
開智望小	580
開智望中	150
高校	50
守谷高	50
市役所（予備100含）	250
図書館	100
中央公民館	130
郷州公民館	100
高野公民館	100
北守谷公民館	100
文化会館	100
学びの里	100
キ・ターレ	100
ミ・ナーデ	100
つくばエクスプレス守谷駅	200

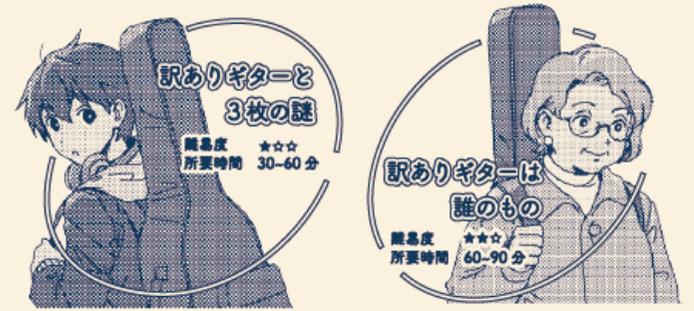
配布先	部数
市外	700
大学	200
つくば大	200
青年会議所	200
商業施設	300
イオン	300
全体合計	10,000

区 分	□守谷を祝う ・ ■守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	守谷の魅力を発掘せよ「謎解きウォークラリー」第2弾
実施期間	令和4年10月29日～11月20日
実施場所	守谷駅周辺及びブランチ守谷周辺
関係者	筑波大学学生
主旨・目的	守谷の文化財・史跡や豊かな自然を知ることができるウォーキングコースを設定し、謎を解きながら守谷の歴史・風土を知るとともに、守谷の魅力を発掘することで、郷土愛を醸成する。
実施内容 ■別紙あり	<p>守谷の魅力を発掘し、郷土愛を醸成する「謎解きウォークラリー」第2弾「想いをつなぐ訳ありギター」を開催。</p> <p>第1弾（春開催）では「守谷を知る」として、守谷の歴史や風土を知ってもらうことをテーマに作成したが、第2弾では未来へつながる「継承」をテーマに制作。</p> <p>今回も、筑波大学の学生の協力を得て、ストーリーやキャラクターのデザイン・設定、謎解き問題の作問など全て手作りであり、学生たちの専門知識と多大な労力により、事業を展開した。</p> <p>参加者数は、832人。</p> <p>○事前準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ会議（5月10日、7月11日、8月3日） <p>※上記のほか、会議アプリにより、実施事項やチラシ・キット原稿、謎解き問題等について、随時、学生との打合せを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査（5月25日、8月7日） ・テストプレイ（9月10日） <p>○印刷物の作成・配布 ※配布先は別紙のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ：10,000部 ・キット：2,000部 <p>○謎解きサポート特設ブースの設置</p> <p>目的：参加者のサポート及び事業の周知</p> <p>日時：10月30日（日） 午前9時～午後3時</p> <p>場所：守谷駅西口広場</p> <p>※同日の参加者に対してアンケート調査を実施し、64件の回答。</p>
費用額	チラシ：79,200円 キット：262,680円 LINE：1,320円
特記事項	本編のほかに、謎解き公式LINEにおいてエクストラステージを設け、12月7日～28日に実施した。



♪
通勤通学を急ぐ人たちが行き交う守谷駅。
忙しい朝というのは注意が散漫になりやすい。
ほら、言ったそばからあそこで荷物の取り違えがあったみたいだ。
それぞれ同じ見た目のギターケース。2人はまだ気づいていない。

ギターケースの取り違えから始まる2つのストーリー
どちらからでもスタートできます。



- ♪ 開催場所
守谷駅およびランチ守谷周辺
- ♪ アクセス(スタート地点)
守谷駅 茨城県守谷市中央2-18-3
- ♪ 参加手順
1. ラリー用キット配布先にてキットを受け取る
2. イベント期間中キットを持参して、
謎解きラリーに参加しよう
- ♪ キット配布場所
守谷中央図書館・中央公民館・郷土公民館・
高野公民館・文化会館・
もりやコレクション(つくばエクスプレス守谷駅西口1F)
- ♪ 配布期間
10月29日(土)から11月20日(日)

おためし謎
I.I.I.I.★★★

🔑 → ①②
🗝️ → ③②
🎧 → ④②

①②③④

セント・寄せあわせは公式LINEから▶

LINE
の案内あり

1人でも
家族人でも

全体の所要時間
150分

交通ルール
を守って



問い合わせ 守谷市役所秘書課 0297-45-1111

【謎解きウォークラリーキット】

移動範囲MAP 駅から徒歩10分圏内がプレイエリア



参加にあたっての注意事項

- ・キットの内容を読んだり、書き込みをするときには、必ず立ち止まって行いましょう。
- ・周囲の迷惑になること（騒ぐ、走る、立ち入り禁止の場所に入る、道を塞ぐなど）をしてはいけません。
- ・掲示物を汚したり、壊したり、持ち帰ったりしてはいけません。
- ・回答をSNSやブログ等で公開するような行為をしてはいけません。
- ・参加中の事故や怪我、器物損壊などで発生した損害については、参加者個人の責任となります。

新型コロナウイルス感染症に関する注意事項

- ・咳・発熱等の症状がある方、体調がすぐれない方は、参加できません。
- ・感染症対策をした上で、人との距離は十分とるように気を付けてください。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大状況により、イベントを急遽中止する場合があります。

謎解きサポート(10月30日(日曜日)限定)

以下の日程で、謎解きサポートをする特設ブースを設け、サポーターが常駐します。ヒントの提供・謎解きウォークラリーのサポートをします。謎解き初心者、LINE公式アカウントの使用が難しい方などはぜひブースにお立ち寄りください。また、特設ブースにてストーリーの感想を報告してくれた先着300名の方に、市制施行20周年記念ピンバッジをプレゼントします。

日時:10月30日(日曜日)午前9時から午後3時まで
場所:守谷駅西口広場周辺
※悪天候時には、特設ブースを開設しない場合があります。
※特設ブースを設けしていない日でもラリーはお楽しみいただけます。

LINE
の使用あり

1人でも
複数人でも

全体の所要時間
150分

交通ルール
を守って

- 守谷市市制施行20周年記念事業 謎解きウォークラリー -

想いをつなぐ 訳ありギター

ラリー開催期間
2022 10/29 SAT / 11/20 SUN

主催 守谷市・守谷市市制施行20周年記念事業検討委員会 協力 Liac・謎解き製作委員会、筑波大学学生団体

もくじ

プロローグ	p2		所要時間 30~60min
訳ありギターと3枚の謎 編	p3~p5		所要時間 60~90min
訳ありギターは誰のもの 編	p6~p9		
エピローグ	p10,11		

LINE 公式アカウントの使い方

公式アイコン

QRコードから追加

すいり マークから謎を解こう!

各問題の右下にある合言葉を
入力するとヒントが見られるよ

プロローグ

通勤通学に急ぐ人たちが行き交う守谷駅。
忙しい朝というのは注意が散漫になりやすい。
ほら、言ったそばからあそこで荷物の取り違えがあったみたいだ。
それぞれ同じ見た目のギターケース、2人はまだ気づいていない。



訳ありギター と3枚の謎

30~60min 難易度 ★☆☆

「おいおい、どうなってるんだよ、これ……」

誰もいない教室で、古樹慶太はギターケースを開けたまま固まってしまった。
見覚えのないギターが入っている。
そういえば、守谷駅で似たギターケースを持っていた人が近くに座っていたことを思い出した。どうやらギターを取り違えてしまったらしい。持ち主を探すべくギターケースの中をよく調べてみると3枚の紙を見つけた。そのうちの1枚が目についた。
「……これ、小さい頃の僕じゃないか?」



それは写真だった。守谷駅前広場のお祭りの写真のようだけど、なぜ幼い頃の僕が写っているのか?持ち主の正体が気になり、帰りに守谷駅で調べることにした。階段近くのカラフルなおブジェは見覚えがある気がするな。

すいり この写真に写っているオブジェまで行ってみよう

いろいろいち

——写真の場所に来てみた方がいいが、この後はどうしよう。そういえば他に2枚紙が入っていたな。幼い文字で書かれている手紙と、歌詞が書かれた紙だろうか？少し気になる箇所がある。もしかしたらこの歌詞が手がかりになるかもしれない。汚れた部分にはなんて書かれていたのだろうか……。



すいり 歌詞が示している場所まで歩いてみよう **きいろに**

——ここに何があるのだろうか？
3枚の紙を手に持ち、何かヒントは無いかとその場をウロウロする。
「あ！そのギターケース！」向こうから小学生くらいの女の子が声をかけてきた。
「このギターケースを知ってるの？」
「もちろん知ってるよ……いいこと思いついた！真矢、いま暇だからまずは遊んでよ！このお手紙の問題を解いたら教えてあげる！」
ギターケースの持ち主を知る人に出会えたからあと一歩だ！
真矢ちゃんは通った順に山折りにと言っている。歌詞と関係があるのだろうか。

すいり 手紙の謎を解き明かそう **きいろさん**

わかったらひっくり返そう！

どうやら知らない番号から電話がかかってきたようだ。エピソード (P10) へ

すると突然、スマホが鳴った。
なんという偶然の連続……
おじちゃんを撮った写真にたまさま僕が写り込んでしまったというところか。
真ん中で歌ってる人がおじちゃん！ゆりちゃん、いつも持ち歩いてるの！
「駅にいたよ！今日のお稽古について行ったから知ってる！あこの写真！真矢ちゃんに例の写真を見せた。
びくびくしたんだよね」
多分そこで入れ替わったんだ。ケースを開けたら、僕の昔の写真が入ってる。「今日の朝さ、おばあちゃんが守谷駅に行ってたかわかる？
目の前の女の子は、持ち主のお孫さんということか！
ゆりちゃんはおばあちゃん！でも、なんでお兄ちゃんを持つてるの？」
——「だいたいさかい！その公園がまきのお気に入りなの！」



訳ありギター は誰のもの

60-90min 難易度 ★☆☆

ギターを始めて5年、11月に入ったばかりの祝日の今日も、午前のお稽古を終え、孫と家に帰る。帰ったらおじさんとのんびりしよう。
「ちょっと友人の店に行くてくるよ」
といいながら、おじさんが書斎からでてきた。
おじさんはどこかに出かけるようだ。
私も新曲の練習をしようと立ち上がり、孫からもらったバッジ付きのギターケースを取る。しかしケースを開けると、
「私のギターじゃないわ!!随分使い込まれている…あら？このギターって……
ちょっと！あなたこのギターに見覚えはない?!」
出かけようとしていたおじさんを呼ぶ。
お稽古からの帰り道に、ギターケースを持った高校生と駅で背中合わせに座った時、取り違えてしまったのかも知れない。

すいり ケースの中に入っていたファイルを入手した。入手したアイテムから手がかりを見つけ出そう。LINEに「ファイル」と送信して詳しい情報を手に入れよう。 **ももいち**

——持ち主に連絡しようと、戻ってきたおじさんを横目に、チャラシを裏返しに置いてスマホを取りに行く。
なぜか怒ったような口調でおじさんが「友人の店に行くてくる……」と言ったのを背中越しに聞く。何度も同じことを言わなくていいのに。

スマホを持って戻ると、高校生のギターケースを持ったおじさんが家を出て行くところだった。
「そのギター返さなきゃいけないのよ！」
引き止める暇もなく、おじさんが出て行く。慌てて外に出るが、おじさんの姿は見えなくなっていた。



すいり おじさんの行き先を突き止めよう。LINEに「しょさい」と送信して手がかりを見つけよう。 **ももに**

——「このお店なら、行ったことがあるわ！たしか駅の中よね……」おじさんと一緒に行った昔の記憶を頼りに駅へ向かう。

すいり 実際に守谷駅へ行き、お店の情報を探そう。LINEで指示があるまで次のページをめくらないでね！ **ももさん**

お店を発見した!

中に入るとおじいさんとその友人であるマスターが言い争いをしている。
2人とも私が入ってきたことに気づいていないようだ。



「なんで俺のギターを知らないやつが持っているんだ!」
「なぜそれを持って…?いや、あなたが私に任せると言ったのでしょ!」
「俺は、大切に保管しておくのを任せるって言ったはずぞ!」
「私は信頼できる若者に託したのです、使わないままでは可哀想でしょう」
「こいつは売ろうとしているんだぞ!?それでもいいって言うのか!」
「まずどうしてそのギターをあなたが持っているのか説明してください」
「質問しているのはこっちだ!」
…

お互い熱くなって話が進まないようだ。

なんとか2人を説得して、高校生にギターを返さなくては。

8

すいり 情報を整理して2人を説得しよう。LINEに「状況メモ」と送信して今までに起きたことを整理しよう。

ももよん

Tips アイテム名を送信すると、そのアイテムについて詳しく見ることができます。「アイテム一覧」と送信すると、今までに入手したものの一覧を確認できます。

LINEで指示があるまで次に進まないでね!



—— 「あんたらの思いつても、ギターと共に受け継がれていくんだねえ
持ち主の学生さんは、決してギターを粗末に扱っていたわけじゃないんだよ」
高校生の気持ちを確かめずに言い争っていた2人はハッとした。
「2人ともギターが次の人に継承されることに文句はないんだろう?」
少し照れながら、2人は互いの言いたいことを理解したようだった。
「このギターの持ち主の連絡先が分かっているから、電話してみるわね
やっぱり音楽で語り合わなくちゃね、一緒に演奏ができれば青春が戻ってきたみたいで楽しそうだわ」
チラシで見つけた電話番号に電話を掛ける。

9



エピローグ

「もしもし、古樹慶太くんですか?私は百合子といいます。
あなた、今日ギターを取り違えたりしていない?」
「……っそうです!!今、持ち主の方を探していたところです」
「ちょうどよかった、交換のために今から守谷駅に来られるかしら?」
「はい!近くにいるのですぐに向かいます」

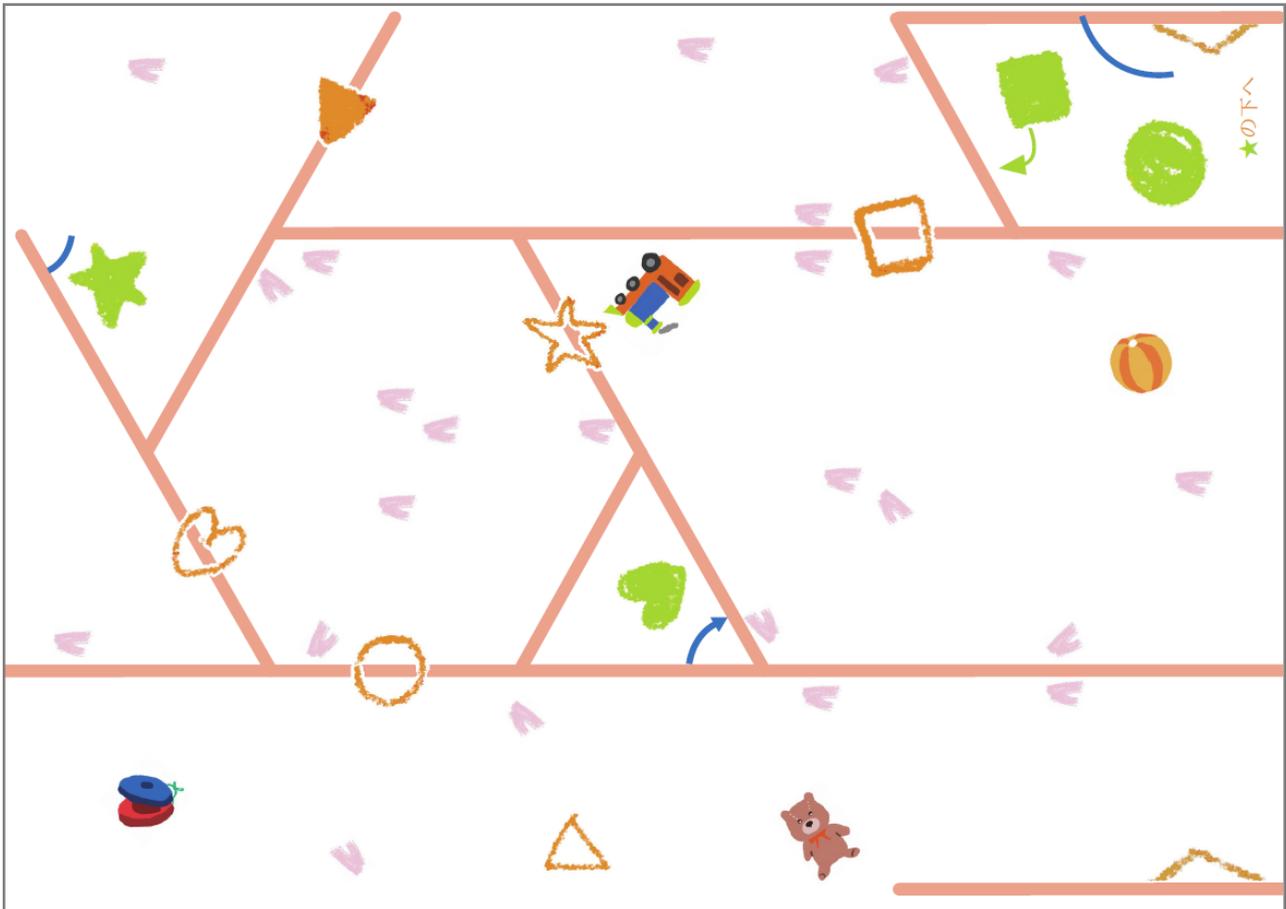
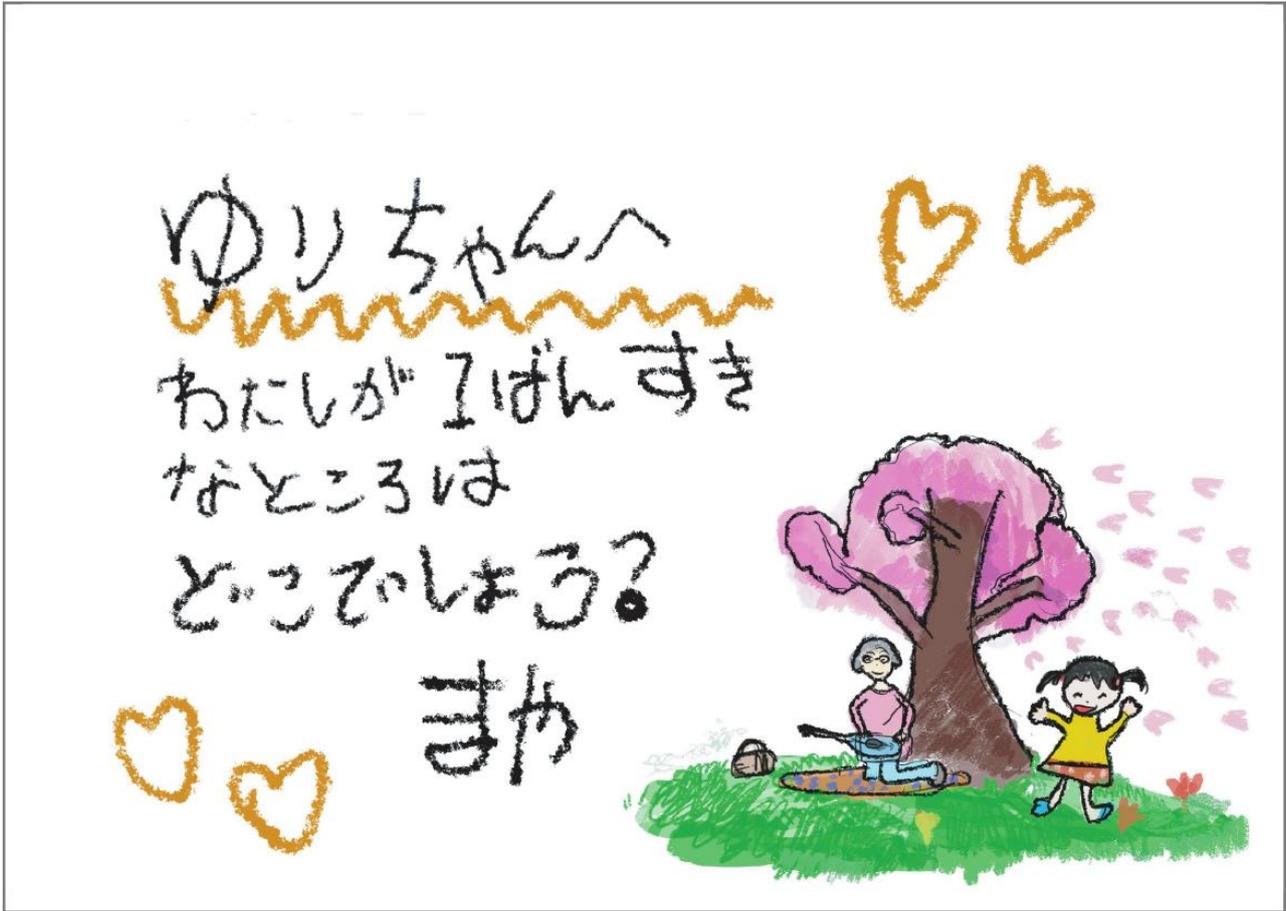
—— ギターケースを背負った2人は守谷駅で再会し、お互いのギターを返す。
「百合子さんのギターです」

10

「これこれ!よかったわ、ありがとう。
はい、これがあなたのギターね。熱心に練習しているようね」
「ありがとうございます。僕のギター……!」
「ねえ、これもなにかの縁だし、今度一緒にセッションしてみない?」
「いいですね!どんな曲でやりますか?」
「そうねえ……」

全く同じギターケースを持った2人は、笑顔で話に花を咲かせていた。
訳ありギターが見つないだ想いは、街中の人々に広がっていくのであった。

11



キット配布先

配布先	部数	備考
中央公民館	300	守谷小・黒内小・守谷中・愛宕中・東風・開智望小・開智望中・市外
中央図書館	500	市内全域・大井沢小・大野小・守谷中
郷州公民館	200	郷州小
高野公民館	150	高野小・松ヶ丘小・けやき台中
文化会館	150	御所ヶ丘小・御所ヶ丘中・松前台小・大井沢小
特定日配布分(市予備) 10/30、11/20配布	300	
モリコレ	400	
	2000	

チラシ配布先

配布先	部数
市内	7990
公立小中学校	4810
守谷小	500
高野小	200
郷州小	200
黒内小	530
大野小	130
松ヶ丘小	400
大井沢小	300
御所ヶ丘小	220
松前台小	220
守谷中	430
愛宕中	540
御所ヶ丘中	640
けやき台中	500
私立小中学校	680
東風小	150
開智望小	230
開智望中	300
高校	700
守谷高	700
市役所(予備100含)	200
特定日配布	200
図書館	300
中央公民館	100
郷州公民館	100
高野公民館	100
北守谷公民館	100
文化会館	100
学びの里	100
キ・ターレ	100
ミ・ナーデ	100
つくばエクスプレス守谷駅	300

配布先	部数
市外	2000
大学	400
つくば大学生	
高校	600
伊奈高	100
水海道一高	100
水海道二高	100
取手一高	100
取手二高	100
江戸川取手高	100
青年会議所	200
商業施設	800
東部ガスイベント	200
ランチ守谷	100
モリコレ	200
イオン	300
全体合計	9,990

区 分	□守谷を祝う ・ ■守谷を知る ・ □守谷を創造する		
事業名	市制施行 20 周年記念「守谷市 PR イベント at TX PLAZA 秋葉原」		
実施期間	令和 4 年 9 月 30 日～10 月 2 日		
実施場所	TX PLAZA 秋葉原（東京都千代田区神田佐久間町 1-6-5 AKIBA TOLIM1 階）		
関係者	一般社団法人もりや循環型農食健協議会（もりあぐ）		
主旨・目的	市制施行 20 周年を記念して、TX 秋葉原駅直結の TX PLAZA 秋葉原において、市外の方に向けた守谷市の PR 及び市制施行 20 周年事業の周知を行う。		
実施内容	●日程・対応者		
	日 程	もりあぐ	秘書課
●別紙あり	9/30(金) 9：00～11：00 搬入・準備 11：00～19：00 PR 事業	2 人 ちばらき珈琲	3 人
	10/1(土) 11：00～19：00 PR 事業	1 人 もりやコレクション	2 人
	10/2(日) 11：00～18：00 PR 事業 18：00～19：00 片付け	1 人 もりやコレクション	2 人
	※10/3(月)9 時から搬出		
	●守谷市オリジナルグッズ販売		
	品 名	販売個数	販売金額
	風呂敷	5	2,500
	手拭	1	400
	メモ帳	6	600
	カトラリーセット	3	900
	クリアファイル	5	1,000
	缶バッジ（ガチャガチャ）	35	3,500
	合 計		8,900
	●購入者特典として 20 周年記念ドリップパックコーヒー配付		
	●大型デジタルサイネージで守谷市 PR 動画放映		
	●守谷イメージ画及び 20 周年記念ポスター掲示		
	●各種パンフレットの配布：守谷市ガイドマップ/守谷歩こうガイドマップ/守谷野鳥のみちマップ/ふるさと納税パンフレット/20 周年記念事業チラシ（グルメグランプリ、守谷市役所 1-DAY サーキット）/明治工場見学チラシ		

	●もりあぐ商品販売：野菜（まーの農園、れんこんのなかむら）/コーヒー豆/ナッツ類/菓子（リーフパイ、マドレーヌ、パウンドケーキ等）/納豆そば/レトルトカレー/トマトジュース など
費用額	交通費（電車・高速道路）：17,566円 駐車場代：3,200円
特記事項	—

別紙

【イベントの様子】



外観（右壁はデジタルサイネージ）



守谷産野菜の販売



ポスター掲示



もりあぐによる珈琲豆・菓子・野菜等の販売



市オリジナルグッズ販売・パンフレット設置



入口看板

区 分	□守谷を祝う ・ ■守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	守谷市市制施行 20 周年記念ウォールアート
実施期間	令和 4 年 1 月～3 月（制作期間）
実施場所	市内公共施設 20 か所
主催者	守谷市
関係者	ウォールアート制作者：イヌイマサノリ氏
主旨・目的	守谷イメージ画の作者・イヌイマサノリ氏が、市の鳥・コジュケイをモチーフにしたイラストなどを、市内公共施設壁面等 20 か所に事前告知なく描くことで、市制施行 20 周年の効果的な周知を図る。
実施内容 ■別紙あり	<p>●壁面制作場所 市内公共施設 20 か所 守谷市役所中庭、中央図書館、中央公民館、北守谷公民館、市民交流館、市民交流プラザ、文化会館前、守谷駅西口、南守谷駅、北園保育所、南守谷児童センター、けやき台中学校、守谷小学校、郷州小学校、高野小学校、大井沢小学校、大野小学校付近の消防小屋、常総運動公園、やまばと公園、松ヶ丘公園</p> <p>●壁面制作内容 別紙のとおり</p>
費用額	制作業務委託料 2,042,720 円 制作のための宿泊費 5,090 円
特記事項	

①守谷市役所

施工前

施工後



②守谷駅

施工前

施工後



③北園保育所

施工前

施工後



④文化会館前歩道橋柱

施工前

施工後



⑤第 6 分団消防小屋

施工前

施工後



⑥守谷小学校

施工前

施工後



⑦郷州小学校

施工前

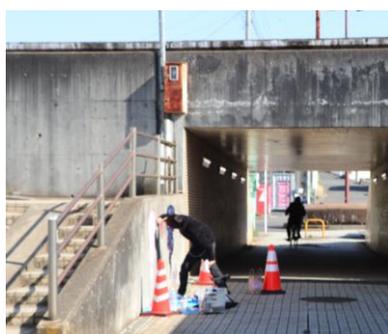
施工後



⑧南守谷駅トンネル出入口

施工前

施工後



⑨けやき台中学校

施工前

施工後



⑩高野小学校

施工前

施工後



⑪常総運動公園 施工前



施工後



⑫守谷中央図書館 施工前



施工後



⑬大井沢小学校 施工前



施工後



⑭守谷市民交流館 施工前



施工後



⑮守谷市民交流プラザ 施工前

施工後



⑯中央公民館

施工前

施工後



⑰やまばと公園

施工前

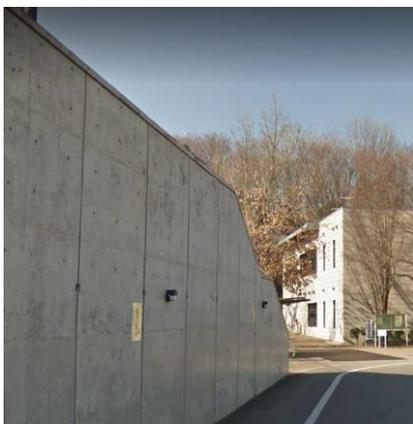
施工後



⑱北守谷公民館

施工前

施工後



⑱南守谷児童センター

施工前

施工後



⑳松ヶ丘公園

施工前

施工後



区 分	<input type="checkbox"/> 守谷を祝う ・ <input checked="" type="checkbox"/> 守谷を知る ・ <input type="checkbox"/> 守谷を創造する
事業名	守谷市市制施行 20 周年 Twitter
実施期間	令和 3 年 12 月 27 日～令和 4 年 12 月 28 日
実施場所	Twitter
主催者	守谷市市制施行 20 周年記念事業事務局（秘書課）
関係者	
主旨・目的	市制施行 20 周年に関する情報や記念事業のお知らせなどを、広く効果的に情報発信することを目的とする。
実施内容 □別紙あり	<ul style="list-style-type: none"> ●アカウント名 守谷市市制施行 20 周年 ●ユーザー名 @moriya_20th ●ツイート内容 ・ 市制施行 20 周年に関すること ・ 記念事業に関すること ●ツイート数 105 件（R4. 12. 28 時点） ●フォロワー数 293 フォロワー（R4. 12. 28 時点） 
費用額	—
特記事項	—

区 分	□守谷を祝う ・ ■守谷を知る ・ □守谷を創造する
事業名	広報もりや 2022 年 1 月 10 日号「特集 守谷市市制施行 20 周年」
実施期間	令和 4 年 1 月 10 日発行
実施場所	広報もりや 2022 年 1 月 10 日号
主催者	守谷市
関係者	
主旨・目的	市制施行 20 周年を記念して、広報もりや特集記事を 8 ページ（表紙・裏表紙含む）にわたって掲載。市の 20 年間の移り変わりや検討委員会×市長の座談会などを企画し、市民に広く 20 周年の到来を周知する。
実施内容	<p>●特集内容</p> <p>①表紙及び裏表紙 カウントダウンフォトに参加いただいた市民を登場させた。</p>  <p>②守谷の 20 年前と今 広報もりや 11 月 10 日号で募集した 20 年前の守谷の写真。500 点を超える応募写真の中から、読者アンケートで「20 年前と変わった」という意見が多かった場所を現在の写真と共に紹介。</p> <p>③守谷市 20 年の歩み 2002 年から 2021 年までの市の主な出来事を年表で掲載。</p> 
□別紙あり	

④20周年記念事業検討委員会×松丸市長 座談会

「20年前から20年後を考える」

検討委員会と市長が、過去から未来の守谷について語り合う座談会を企画し掲載。



⑤20周年記念事業の紹介

- ・ 守谷市オリジナルナンバープレート
- ・ 市制施行 20周年記念ロゴマーク
- ・ タイムカプセル開封式
- ・ 道路愛称設定推進プロジェクト「若葉通り」

予算額	—
特記事項	—

区 分	□守谷を祝う ・ ■守谷を知る ・ □守谷を創造する		
事業名	市制施行 20 周年記念 MORIYA GREEN BEER		
実施期間	令和 4 年 4 月～12 月 [11 月 21 日販売開始]		
実施場所	市内（販売は近隣市カスミ店舗でも取扱い有）		
主催者	もりやグリーンインフラ推進協議会		
関係者	<ul style="list-style-type: none"> ・ビール開発サポーター [市民 10 名（うち 1 名途中辞退）] ・株式会社 福山コンサルタント 		
主旨・目的	市制施行 20 周年を記念して、市民と協働で新しいオリジナルビールを創る		
実施内容 ■別紙あり 	●広報募集記事		
	掲載号	タイトル	主な内容
	4 月 25 日号	ビール開発サポーター募集	ビール開発協力者 10 名を公募（市民）
	6 月 10 日号	ビールキャッチコピー募集	独自に創作したキャッチコピーを公募
7 月 10 日号	ビールラベルデザイン募集	独自に創作した未発表のデザインを公募	
	●広報でビール開発サポーターを募集し、ミーティングやオンライン投票を複数回実施。 新しいテイスト（コクのある本格派エールビール）、キャッチコピー「緑の風、泡の波」及びラベルデザインを決めていただいた。 ホップは、市内小中学校、公共施設、民間企業と協力して栽培したものを使用した。		
費用額	0 円（費用はもりやグリーンインフラ協議会で支出）		
特記事項	ビールの売上の一部がグリーンインフラ推進（環境保全や緑化）に使われ、次年度のホップ栽培、グリーンカーテンにつながる循環型の仕組。		

緑の風、泡の波

MORIYA GREEN BEER

20th MORIYA

Moriya city cultivated Hop's green curtain.

2022年11月21日(月)販売開始!!

守谷市市制施行20周年記念ビール

飲めば守谷が“美しいまち”になるビール

守谷産生ホップ使用

市民と協働して
テイスト・ラベルデザインを新しくしました

テイスト コクのある本格派エールビール

テイストの味 コク ★★★★★ 飲み易さ ★★★★★ 価格 ★★★★★

ラベルデザイン・キャッチコピー

▼キャッチコピー 50件の応募から選出
緑の風、泡の波

▼ラベルデザイン 19件の応募から選出

ギフトボックス
新しくデザイン
守谷市のシンボルであるコジュケイ、ヤマユリ、マツを用いて、全体的に可愛らしいデザインに仕上げました!

※守谷市内の下記店舗での販売を予定しています。

販売店舗：玉葉酒店(本町351-15) 栗原酒店(本町3241-4) 地引酒店(けやき台1-24-2)
酒のふるや(野木崎385) 松丸酒店(御所ヶ丘3-14-3)
スーパーマーケット カスミ(フードスクエアイオンタウン守谷店、カスミ松ヶ丘店、
フードスクエア守谷テラス店、FOOD OFF ストッカー守谷店)

FUKUYAMA CONSULTANTS CO.,LTD.




MORIYA GREEN BEER を飲んで、 守谷グリーンインフラにエールを!

グリーンインフラとは?

守谷には、かつては美しい森が広がっていました。

ヤマトタケルノミコトが、うっそうと広がる森をみて、「森なる哉(かな)」と言われたことから「森哉(もりや)」になったと言われています。

グリーンインフラとは、未来に向けて、残された自然の恵みを活用して、守谷を自然豊かな持続的なまちにするための取り組みです。

MORIYA GREEN BEER の仕組み

売上の一部がグリーンインフラ推進(環境保全や緑化)に使われます

守谷でホップを栽培します

ホップが美味しい地ビールになります

ホップをグリーンカーテンとして活用します

MORIYA GREEN BEER が生まれ変わりました

MORIYA GREEN BEER は、2018年に守谷市と福山コンサルタントがグリーンインフラを推進する中で生まれたビールです。

今回は、守谷市市制施行20周年を記念する新しい「MORIYA GREEN BEER」を市民と協働で開発しました。開発には、20周年記念ビール開発サポーターとともに取り組み、キャッチコピー「緑の風、泡の波」及びラベルデザインは市民公募により選出されたものです。

ホップ栽培協力
郷州小学校・御所ヶ丘中学校・けやき台中学校・こども療育教室・地域子育て支援センター・守谷市役所・イオンタウン守谷・東部ガス(株)守谷事業所

【お問い合わせ先】 取り組みに参加したい方は下記までご連絡ください

もりやグリーンインフラ推進協議会
守谷市 企画課 TEL: 0297-45-1111 Mail: kikaku@city.moriya.ibaraki.jp
(株)福山コンサルタント 交通・環境マネジメント事業部
TEL: 03-5296-9405 Mail: MGI@fukuyamaconsul.co.jp

区 分	<input type="checkbox"/> 守谷を祝う ・ <input checked="" type="checkbox"/> 守谷を知る ・ <input type="checkbox"/> 守谷を創造する
事業名	アサヒスーパードライ 20 周年デザイン 350ml 缶
実施期間	令和 4 年 12 月初旬～
実施場所	
主催者	守谷市
関係者	アサヒビール株式会社
主旨・目的	市内に工場があるアサヒビール株式会社の主力商品であるスーパードライを通して、市内及び市外に市制施行 20 周年を PR する。
実施内容	<p>アサヒビール株式会社に協力いただき、「アサヒスーパードライ守谷市市制施行 20 周年デザイン缶」を作成。市内での販売のほか、ふるさと納税返礼品として提供した。</p> <p>[デザイン] イラストレーター・イヌイマサノリ氏が描いた「市制施行 20 周年記念ロゴマーク」と市の鳥「コジュケイ」のイラストをデザイン</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p><input type="checkbox"/>別紙あり</p> <p>[販売時期] 12 月初旬から（メーカー発売日：11 月 29 日） [販売価格] 通常のスーパードライと同じ [販売数量] 3,600 箱（350ml・24 本入） [購入方法] <ul style="list-style-type: none"> ・酒類販売店（主に市内） ・守谷市ふるさと納税返礼品（市外在住者対象） </p>
費用額	—
特記事項	特になし

区 分	□守谷を祝う ・ ■守谷を知る ・ □守谷を創造する		
事業名	市制施行20周年記念誌		
実施期間	令和4年5月1日～販売開始		
実施場所	教育委員会生涯学習課窓口で販売		
主催者	守谷市		
関係者	守谷市観光協会（監修）		
主旨・目的	市制20周年を記念して、市指定文化財「守谷城址」にちなんだ地域特有の歴史を振り返るとともに、市内の自然の豊かさについて情報発信することにより、守谷市の魅力を再認識、再発見し、ふるさと守谷を愛し、誇りを持って次の世代につなげる。		
実施内容 □別紙あり	記念誌2種（①歴史書、②自然誌）の発行及び販売 ※①は、デジタルアーカイブ（ADEAC）でも閲覧可		
		①歴史書 『守谷城と下総相馬氏』	
		②自然誌『こんなにすごい 守谷の自然』	
	著者	川嶋 建 ・ 石井國宏 (市内在住)	
		池田 昇 (市内在住)	
	監修	守谷市観光協会	
	発行	守谷市	
	発行部数	900 冊	1,200 冊
	販売価格	1 冊 1,000 円	1 冊 500 円
販売冊数 R4.12.1 現在	84 冊	70 冊	
費用額	委託料（守谷市市制施行20周年記念誌作成業務） 2,931,000 円		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・市関係者・関係機関に配布 各200冊 ・監修・発行協力者に配布 各200冊 ・記念誌発行に合わせて、市内4か所に「守谷城址イラスト掲示板」設置（守谷駅西口・東口、守谷小学校前土塁上、守谷城址入口） ※委託料（守谷城址イラスト掲示板作成・設置業務）：199,582円		

区 分	<input type="checkbox"/> 守谷を祝う ・ <input checked="" type="checkbox"/> 守谷を知る ・ <input type="checkbox"/> 守谷を創造する
事業名	市制施行 20 周年記念「としょかんまつり」
実施期間	令和 4 年 10 月 8 日～11 月 30 日
実施場所	守谷中央図書館
主催者	守谷中央図書館
関係者	守谷の図書館を考える会、ヴェルデ、おはなしボランティア、ALT (外国語指導助手)
主旨・目的	10 月 27 日から 11 月 9 日の 2 週間は読書週間と呼ばれ、令和 4 年で 76 回目を迎えた。令和 4 年のテーマは「この一冊に、ありがとう」。中央図書館では例年、読書週間にあわせて、様々の企画を開催し「読書週間」を盛り上げており、今年度は守谷市市制施行 20 周年記念として、郷土に関するイベントを含め、例年以上のイベントを実施。
実施内容 ■別紙あり	<ol style="list-style-type: none"> 1 本の帯コンテスト投票 2 図書館ボランティアマッチング見学会 3 むいぐるみのおとまり会 4 育児コンシェルジュと一緒にハロウィンの工作をしよう 5 むりえ大賞 6 絵本専門士による絵本の読み聞かせ講座 7 手袋の人形作り「来年の干支 うさぎを作ろう」 8 親子で学ぶマナーとゼイの講座 9 講演会「新進作家芥川龍之介の登場と文壇 師夏目漱石の温かな視線の中で」 10 ADEAC 体験コーナー 11 ペープサートのおはなし会 12 「図書館資料から見る守谷の歴史」展 13 リサイクルブックフェア 14 おし葉アート 15 ADEAC 体験会 16 English story time
費用額	60,000 円 (講師謝金・本の帯受賞者記念品)
特記事項	—

1 本の帯コンテスト投票

展示期間：10月8日（土）～10月31日（月）

展示場所：守谷中央図書館 2階 展示スペース

内 容：市内中学校生徒が作成した他人にすすめたい本、自分の好きな本の「本の帯」を展示。
来館者の投票と教育長らの審査結果を基に優秀作品を決定する。

2 図書館ボランティアマッチング見学会 【要事前申込：先着順】 ※新規イベント

種別・日時：【おはなしボランティアの部】10月15日（土）午後1時30分～午後4時

【本の修理ボランティアの部】10月16日（日）午後1時30分～午後3時

会場・定員：守谷中央図書館 3階 視聴覚室 各回 20人

内 容：図書館で活動しているボランティア団体を紹介し、ボランティア参加に結びつける。

申込方法：9月16日（金）午後0時30分から、いばらき電子申請システムより申し込む。

3 めいぐるみのおとまり会 【要事前申込：抽選】

日 時：10月22日（土）午後2時～、10月23日（日）午後3時～お迎え

対象・定員：幼児から小学生低学年の児童とその保護者 7人

場 所：守谷中央図書館 3階 視聴覚室

持 ち 物：めいぐるみ1つ、図書館利用カード

内 容：めいぐるみが、持ち主に代わり図書館の仕事を体験する。

申込方法：9月20日（火）～10月2日（日）、いばらき電子申請システムより申し込む。

抽選結果：10月7日（金）以降、メールでお知らせする。

当選者には後日、招待状を送付する。



▲図書館探検中

4 育児コンシェルジュと一緒にハロウィンの工作をしよう 【要事前申込：先着順】

日 時：10月23日（日）①午後1時30分～②午後2時～③午後2時30分～④午後3時～（各回30分）

対象・定員：2歳～小学生（未就学児保護者同伴） 各回5人

場 所：守谷中央図書館 1階 おはなしのへや

内 容：ハロウィンのガーランドを作成する。

申込方法：10月12日（水）午後0時30分から、いばらき電子申請システムより申し込む。



▲ハロウィンのガーランド

5 むりえ大賞 ※新規イベント

配布期間・場所：10月27日（木）～11月9日（水） 中央図書館 1階 児童フロア

応募期間・場所：10月27日（木）～11月13日（日） 中央図書館 1階 児童フロア

展示期間・場所：11月19日（土）～11月30日（水） 中央図書館 2階 展示スペース

対 象：図書館利用カードをお持ちの児童

内 容：イヌイマサノリさんの線画を使ったむりえを配布。大賞のかたへ賞状と記念品をプレゼントする。



▲作品展示

6 絵本専門士による絵本の読み聞かせ講座 【要事前申込：先着順】

日 時：10月28日（金） 午後1時30分～午後3時30分

場 所：守谷中央図書館 3階 視聴覚室

定 員：30人

講 師：石川 ^{いしかわ} 仁美氏（絵本専門士、学校図書館司書、おはなしの会ばたぼん）

内 容：絵本の読み聞かせのコツや、絵本の選び方など読み聞かせの基本を学ぶ。

共 催：茨城県立図書館

申込方法：9月23日（金）午前9時から、いばらき電子申請システムまたは電話で申し込む。



▲講座の様子

7 手袋の人形作り「来年の干支 うさぎを作ろう」 【要事前申込：先着順】

日 時：10月29日（土） 午後1時～午後4時

場 所：守谷中央図書館 3階 集会室1

対象・定員：小学5年生以上の方 15人

内 容：軍手でかわいいうさぎを作る。

持 ち 物：300円（材料費）、裁縫用具

協 力：守谷の図書館を考える会

申込方法：10月15日（土）午後0時30分から、いばらき電子申請システムより申し込む。



▲うさぎの手袋人形

8 親子で学ぶマネーとゼイの講座 【要事前申込：先着順】 ※新規イベント

日 時：10月30日（日） 午前10時30分～午前11時30分

場 所：守谷中央図書館 3階 視聴覚室

定 員：30人

講 師：関東財務局 水戸財務事務所職員

内 容：「お金の歴史」「お金の流れ」「お金のクイズ」の3つの講座で楽しく学ぶ。

協 力：関東財務局

申込方法：10月17日（月）午後0時30分から、いばらき電子申請システムより申し込む。



▲講座の様子

9 講演会「新進作家芥川龍之介の登場と文壇

師夏目漱石の温かな視線の中で

【要事前申込：先着順】

※新規イベント

日 時：10月30日（日） 午後2時～午後3時30分

場 所：守谷中央図書館 3階 視聴覚室

定 員：30人

講 師：庄司 ^{しょうじ} 達也氏（横浜市立大学 大学院 国際総合科学群教授）

内 容：青年期の芥川龍之介と、彼を温かく見守った夏目漱石についての講演

申込方法：10月18日（火）午後0時30分から、いばらき電子申請システムより申し込む。



▲講座の様子

10 ADEAC体験コーナー ※新規イベント

期 間：11月1日（火）～11月15日（火）（体験コーナー）

場 所：守谷中央図書館 2階 展示スペース

内 容：ADEAC（守谷市の郷土資料等をデジタル化して公開しているシステム）
を周知するため、パソコンを設置し、ADEACを自由に操作してもらう。

11 ペープサートのおはなし会 【当日先着順】

日 時：11月3日（木）①午前11時～②午前11時45分～（各回30分）
定 員：各回10人
場 所：守谷中央図書館 1階 おはなしのへや
協 力：おはなしどんどこどん！
内 容：子どもを対象とした紙人形による寸劇をする。

12 「図書館資料から見る守谷の歴史」展 ※新規イベント

期 間：11月3日（木）～11月30日（水）
場 所：守谷中央図書館 2階 AV 架・和室（展示）
守谷中央図書館 3階カウンター（市刊行資料の販売）
内 容：守谷の歴史を、図書館資料と併せて振り返る。
市役所で販売している資料を図書館でも販売する。



▲展示の様子

13 リサイクルブックフェア 【当日先着順】

日 時：11月5日（土）、6日（日）午前9時～午後4時
場 所：中央図書館 3階 視聴覚室ほか
対 象：市内在住・在勤・在学の方
料 金：5日（土）は有料（1冊100円、小銭をご用意ください）、
6日（日）は無料
内 容：図書館で不要になった図書や雑誌を提供する。



▲会場の様子

14 おし葉アート 【当日先着順】

日 時：11月5日（土）午後1時～午後3時
定 員：15人（未就学児は保護者同伴）
場 所：守谷中央図書館 1階 児童フロア
協 力：ヴェルデ
内 容：色々なおし葉を使って、自由に絵を作る。



▲作品完成

15 ADEAC体験会 【当日先着順】 ※新規イベント

期 間：11月12日（土）午前11時～午後0時、午後2時～午後3時
場 所：守谷中央図書館 2階 展示スペース
内 容：職員がADEACの操作方法をサポートする。



▲体験会の様子

16 English story time 【当日先着順】

日 時：11月13日（日）午前11時～午前11時30分
場 所：守谷中央図書館 3階 視聴覚室
定 員：26人
協 力：ALT（外国人指導員助手）
内 容：英語で絵本の読み聞かせや手遊びを楽しむ。



▲Let's English

(4) 守谷を創造する

■検討委員会企画事業	ページ
・ 市制施行記念タイムカプセル開封式	76
・ 市制施行 20 周年記念タイムカプセル	78
・ もりやグルメグランプリ	80
・ 守谷市役所 1-DAY サーキット 守谷市×山野哲也×JAF	83
■各課独自事業	ページ
・ 道路愛称設定推進プロジェクト	92
・ 子どもの絵（未来の守谷）	94
・ 公園等里親事業	95

区 分	□守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ ■守谷を創造する
事業名	市制施行記念タイムカプセル開封式
実施期間	令和4年2月2日
実施場所	市役所1階市民ホール
主催者	守谷市 守谷市市制施行20周年記念事業検討委員会
関係者	ドイツ・マインブルク市役所
主旨・目的	市制施行時に、守谷市誕生を住民と市とが一体となって祝い、喜びの気持ちをメッセージとして残すことを目的に実施されたタイムカプセルの開封式を開催。
実施内容	<p>●日 時 令和4年2月2日 開式／午後1時45分 開封／午後2時2分</p> <p>●招待者 高橋典久議長、会田真一氏（市制施行時市長）、高橋一成氏（市制施行時助役）、守谷ロータリークラブ（タイムカプセル寄贈団体）</p>  <p>□別紙あり</p> <p>●開封後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募数 1,764通 ・令和4年2月～3月に発送 <p>【マインブルク市への手紙返送】</p> <p>市制施行年である2002年9月4日～13日に来市した姉妹都市ドイツ・マインブルク市の学生訪問団（ガベルスベルガ高校の生徒</p>

23人と引率者6人)が、タイムカプセルに投函した手紙をマインブルク市へ返送する。

◎全29通の手紙を国際郵便でマインブルク市役所へ返送

(→マインブルク市役所から個人へ発送)

- ・開封時の写真や動画をマインブルク市役所に共有
- ・守谷市国際交流 SNS にて、3言語(日本語、英語、ドイツ語)で情報発信



【「守谷の20年前と今」写真展】

守谷の20年を振り返る写真や、タイムカプセル開封物のうち展示できるものを展示した。

- ・期間 令和4年2月2日(水)～13日(日)
- ・場所 市役所 1階市民ホール



予算額	郵便料：30,438円 国際郵便料：1,200円
特記事項	

区 分	<input type="checkbox"/> 守谷を祝う ・ <input type="checkbox"/> 守谷を知る ・ <input checked="" type="checkbox"/> 守谷を創造する
事業名	市制施行 20 周年記念タイムカプセル
実施期間	令和 4 年 3 月 10 日～6 月 30 日
実施場所	市役所、各公民館、保健センター、文化会館、中央図書館
主催者	守谷市 守谷市市制施行 20 周年記念事業検討委員会
関係者	
主旨・目的	開封した市制施行記念タイムカプセルを再利用して、再度実施することで、市全体での祝賀機運を高めるとともに、20 年後の未来を市とともに歩いていくという一体感を感じていただき、市への共感、愛着度を深めるきっかけとする。
実施内容 <input type="checkbox"/> 別紙あり	<p>●事業概要</p> <p>20 年後に届けたい手紙を市民等から募集し、市制施行時に設置したタイムカプセルを再利用し、2042 年 2 月 2 日まで保管する。 開封後は、市が送料を負担し、記載された宛て先に郵送する。</p> <p>●応募対象者</p> <p>市内在住・在勤・在学者</p> <p>●応募方法</p> <p>①定型封筒（長さ 23.5cm 以下×幅 12cm 以下×厚さ 1cm 以下）に、手紙や写真等、封筒に収まる形状のメッセージを入れる。 ②封筒宛先に、20 年後に届けたい方の氏名、郵便番号、住所を記載する。 ③封筒差出人欄に、自分の氏名、郵便番号、住所のほか、「返送先：守谷市役所（守谷市大柏 950-1）」と記載する。 ④切手を貼付せず、タイムカプセル回収箱に投函する。</p> <p>●回収箱設置場所</p> <p>市役所秘書課、中央図書館、市内各公民館、文化会館、保健センター</p> <p>●募集期間</p> <p>令和 4 年 3 月 10 日～6 月 10 日 ※好評につき、秘書課のみ 6 月 30 日まで延長</p> <p>●保管方法</p> <p>受付簿を作成後、重さごとに分類し、真空パックに封入したものをタイムカプセルで 2043 年 3 月末まで保管する。</p> <p>●事業周知方法</p>

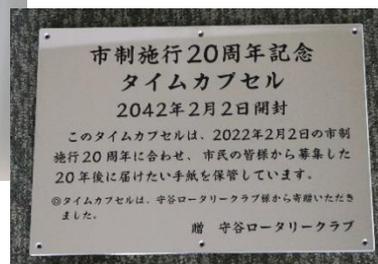
広報もりや、市ホームページ、市公式 SNS、Morinfo、市内全小中学校にチラシ配布

●応募通数

1,594 通

●タイムカプセル封緘

令和4年8月9日、検討委員会・椎名委員長がタイムカプセルのプレートに封緘。※プレートは守谷ロータリークラブから寄贈。



【事業周知チラシ】

＼ 20年後に、あなたの想いを届けませんか？ ＼

守谷市市制施行20周年記念 タイムカプセル

受付期間：6月10日(金)まで

2月2日に開封された、20年前のタイムカプセル。中からは、懐かしい人からの手紙、20年前の自分からのちょっと恥ずかしい(?)手紙など、さまざまな想いが詰まった手紙が出てきました。今回、このタイムカプセルを再利用し、新たに20年後(2042年)に届く手紙を大募集します。未来におせっかいな「守谷」に、20年後に向けたあなたの思いを託してみませんか？

- 募集期間** 6月10日(金)まで
- 応募条件** 市内在住・在勤・在学の方
- 募集内容** 定形封筒(長さ23.5×幅12cm×厚さ1cm以下)に入れた手紙
- 応募方法** 宛先欄に、20年後に届けたい方の氏名、郵便番号、住所を、差出人欄に自分の住所、氏名のほか「返送先：守谷市役所(守谷市大柏950-1)」と書き、切手を貼らずにタイムカプセル用回収箱に投函する
- 回収箱設置場所** 市役所秘書課、市内各公民館、保健センター、文化会館、中央図書館

たくさんのご応募お待ちしております!

問合せ：守谷市役所秘書課(電話0297-45-1111)

予算額	0 円
特記事項	

区 分	□守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ ■守谷を創造する
事業名	もりやグルメグランプリ
実施期間	令和4年10月31日～11月13日
実施場所	市内の飲食店（テイクアウト含む）
関係者	一般社団法人もりや循環型農食健協議会（以下、もりあぐ）
主旨・目的	市内で活躍する飲食店及び生産者を中心に市制20周年を盛り上げる。また、市内外の地域住民に市内の素敵な飲食店及び生産者を改めて周知し、足を運んでもらうためのキッカケづくりとし、さらに、地産地消活動に繋げる。
実施内容 ■別紙あり	<p>①市内飲食店に対して、20周年記念メニューの募集をかける。記念メニューには、市内産の食材や加工品を使うことを条件とした。</p> <p>②飲食店利用者は、記念メニューの購入時にInstagramへ投稿することで200円の割引が受けられる。</p> <p>③Instagramへ投稿した方の中から、抽選で10人の方に、総額12万5千円分の参加店舗全店で使用可能な食事券をプレゼント（使用期限：令和5年2月末日）。 ※12月22日に発送完了</p> <p>④投稿件数により、グランプリメニューを決定。 Knot COFFEE「守谷産ハチミツのフィナンシェ」に決定</p> <p>⑤グランプリメニューは、広報もりや令和5年1月25日号に紹介記事を掲載。</p> <p>⑥飲食店で利用された割引代金は、Instagramの投稿件数とすり合わせて精算する。</p> <p>※上記に伴う諸々の作業は、市ともりあぐで事業の実施に関する協定を締結し、これに基づき、基本的にはもりあぐが実施した。</p>
費用額	100万円（割引及び食事券の精算により、減額となる予定）
特記事項	守谷高校第2学年の生徒たちも、授業の一環として記念メニュー開発に参加し、校内選考を勝ち抜いた「ヨーグルトプリン」を、ふるさ都市もりや朝市にて販売した（700円40セットが完売御礼）

別紙

もりやグルメグランプリ 実施状況報告書

番号	参加店舗名	ジャンル	記念メニュー				備考	
			名称	価格	販売数	投稿数		割引数
1	Knot COFFEE(ノットコーヒー)	カフェ	守谷産ハチミツのフィナンシェ	250	127	50	50	グランプリ受賞
2	モリヤコレクション	—	守谷産蓮根と豚肉のオイスター炒め	350	110	15	15	
3	GESELLE(ゲゼレ)	ベーカリー	柿のガレット	400	84	9	23	
4	BROAD BREAD(ブロードブレッド)	ベーカリー	守谷蓮根入りカレーパン	220	72	20	35	
5	生パスタ ほのぼ～の	カフェ・バー	豚ヒレシチューとサワークリームのミートソース	1,580	46	23	27	
6	ちばらき珈琲	カフェ	ニソワーズサラダのサンドウィッチ	530	45	8	10	
7	お菓子の店メープル	洋菓子	守谷産蓮根のキッシュ	500	43	14	16	
8	守谷高校	—	ヨーグルトプリン	700	40	7	13	
9	カラフル	スイーツ	サツマイモプリン	500	38	14	15	
10	イルネッソ ピッツァ ナポレターナ	ピザ	ピッツァ サルシッチャ エチーマディラーパ	1,760	30	13	18	
11	さくら坂VIVACE(ビバーチェ)	イタリアン	守谷産中村農園の蓮根とモルタデッラのピッツァ	1,570	30	4	4	
12	和Dining高家	和食	シン・高家井定食	1,800	24	6	8	
13	焼肉×肉寿司 おとぼけ	焼肉	サムギョプそば	1,380	13	7	7	
14	オステリアアルバ	イタリアン	守谷蓮根と鶏肉のパテドカンパーニュ 守谷産ブルーベリーソース添え	1,200	8	0	5	
15	テネレの木	カフェ	守谷産そば粉のガレット	1,200	6	6	6	
16	イチトサン	洋菓子	守谷産栗のモンブラン	500	6	3	3	
17	そば茶屋吉酔	蕎麦	守谷市産そば粉のお蕎麦	1,100	10	1	1	
合計				—	732	200	256	

※販売数の多い順に一覧化しています。メニューの名称は表記に若干の違いがあります。価格は税抜金額です。

もりやグルメグランプリ公式Instagramの状況

内容	数	確認日
フォロワー数	732	2023年1月4日
公式アカウントの投稿数	41	2023年1月4日
公式アカウントの投稿への「いいね」	1,940	2023年1月4日
タグ付けされたコンテンツ	200	
タグ付けされたコンテンツへの「いいね」	確認中	2023年1月8日
イベント期間中のリーチ	24,552	10/31～11/13
イベント期間中のインプレッション	108,724	10/31～11/13

市公式Instagramへの反応

2022年12月26日現在

概要	インプレッション	いいね
Knot COFFEE 取材報告	1,376	109
もりやグルメグランプリ 開催!	961	32
計	2,337	141

20周年Twitterへの反応

2022年12月26日現在

概要	インプレッション	エンゲージメント	詳細のクリック	いいね	リツイート	引用リツイート
Knot COFFEE 取材報告	2,489	214	39	34	6	1
守谷高校 ふるさ都市もりや朝市	2,248	81	8	19	7	0
もりやグルメグランプリ 開催!	2,240	176	12	15	7	0
計	6,977	471	59	68	20	1

ホームページへのアクセス件数

2022年12月26日現在

月	パソコン	スマホ	計
2021/12	37	9	46
2022/1	79	22	101
2	77	37	114
3	72	22	94
4	86	26	112
5	95	54	149
6	73	19	92
7	81	33	114
8	78	41	119
9	714	544	1,258
10	1126	1074	2,200
11	1318	1189	2,507
12	247	90	337
計	4083	3160	7,243

区 分	□守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ ■守谷を創造する
事業名	守谷市役所 1-DAY サーキット 守谷市×山野哲也×JAF
実施期間	令和4年11月3日
実施場所	守谷市役所 正面駐車場及び中庭ほか
関係者	山野哲也（もりや広報大使） 一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）
主旨・目的	<p>もりや広報大使であるレーシングドライバーの山野哲也を活用し、守谷市市制施行20周年記念事業として、イベントを開催する。</p> <p>車を運転する世代の方には、運転のコツを学んでもらうことで、交通安全への意識付けを行い、将来にわたり、安全に運転ができるようにする。</p> <p>車を運転できない世代の方には、山野哲也のトークショーやデモ走行を通して、一つのことに集中しその技術を高めることで、その世界の第一人者となれることを感じてもらい、将来の夢や希望を与える。</p> <p>さらに、山野哲也を活用することで各種メディアの取材等を通じて、市制施行20周年を市内外にアピールする。</p>
実施内容 ■別紙あり	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和4年11月3日（木・祝）午前8時30分～午後4時に、守谷市役所を会場にイベントを実施した。 ● 来場者は500～600人で、家族連れの方も多かった。 ● 来場者アンケートの結果（回答数101件）をみると、ほぼ全員が「とても満足」「やや満足」といった好意的な感想だった。 ● 詳細は別紙のとおり。
費用額	総額1,140,754円（内訳は別紙のとおり）
特記事項	● メディア7社の取材があり、新聞や雑誌、ケーブルテレビ等で取り上げられた。

別紙

守谷市役所 1-DAY サーキット 守谷市×山野哲也×JAF

実施状況報告書

実施内容

概要

下記の3部構成のイベントとして開催した。また、中庭及び市役所東側玄関への通路には、自動車に関連したブースの出展及びキッチンカーの出店があり、イベント全体の雰囲気盛り上げた。

当日は天気にも恵まれ、事故やケガ人もなく、多くの方にご来場いただき、盛況のうちに終了することができた。

第1部:教えて山野哲也さん！ 運転上手になろう！

応募のあった市内在住者20人（応募は55人）を対象に、急ブレーキを体験する「ストップ&ゴー」、市役所正面駐車場にパイロンで設定した簡単なコースを参加者自身の車で走行し、山野哲也のアドバイスを受ける「ドライビングレッスン」等を行った。終了時には、参加者全員で記念撮影も行った。

山野哲也の解説にMCのアナウンスが入り、終始、イベント感が溢れる雰囲気だった。

山野哲也からは、スポーティーな運転を煽るような発言はなく、「いざというときはブレーキを思い切り強く踏む」「とにかく周囲の状況をしつかりと見ることが大切」といった、安全運転・危険回避につながるアドバイスが多くあった。参加者アンケートを見ても、安全運転への意識が高まったような意見が多く、事業の目的にかなった内容だったと考えている。

第2部:山野哲也デモ走行&トークショー

①デモ走行

昨シーズン、山野哲也が使用したレースカーでデモ走行を行った。山野哲也による解説を交えながら、ブレーキのかけ方による制動距離の違いを、山野哲也自身が実演して観客に紹介した。

途中で、ムービーカメラを持った松丸市長が助手席に同乗し、スピントーンを含む、スポーティーな走行も披露し、会場を盛り上げた。デモ走行が終わり、山野哲也と松丸市長が車から降りた際には、観衆から大きな拍手が沸き起こった。

②トークショー

3人のMCと山野哲也で、トークショーを行った。レースや車だけでなく、守谷市の印象なども話題に盛り込まれていた。ちょうどお昼時に重なったこともあり、トークショーを聞きながら、キッチンカーで購入したフードを中庭に用意したテーブルで楽しむ方もいて、終始、和やかな雰囲気で行進できた。

第3部:全国一斉オートテスト in 守谷

この日、国内全8か所でJAFの「全国一斉オートテスト」が同時に開催されており、その中の1つ、関東エリアの会場としてイベントを行った。オートテストは、イギリス発祥の伝統的なモータースポーツで、パイロンで設定したコースを1台ずつ走行する。パイロンに接触すると減点されるため、必ずしも着順やタイムで優劣を競うのではなく、「運転の正確さ」を競うスポーツである。

第3部については、JAFとそこに加盟している団体が主体となって運営を行ったため、市は直接的には関与しておらず、参加者募集も別々とした。ただし、イベント時に設定したコースは、第1部と同じである。

参加者は30人だったが、120人を超える応募があったと聞いている。また、JAFが第3部の参加者にアンケートをとったところ、ほぼ全員が好意的な回答だったとの報告があった。

ブース出展(5ブース)

- ①株式会社エクセディ：自動車パーツ展示、山野哲也カード配布、子ども向けガチャガチャ等
- ②有限会社コムドライブ：バケットシート展示
- ③株式会社レイズ：タイヤホイール展示
- ④JAF 茨城支部：子ども安全免許証発行、子ども隊員服記念撮影
- ⑤JAF 茨城支部：模擬衝突体験車

上記の5ブースが出展した。

①～④は中庭、⑤は東側玄関への通路に配置し、第1部や第3部の参加者以外の方でも、モータースポーツやサーキットの雰囲気を感じなが

ら、イベントを楽しむことができたと考えている。

キッチンカー出店(5 店)

- ①パンデカーザ：パン、ブラジル惣菜
- ②台湾フードイーツ：台湾フード
- ③ちばらき珈琲：コーヒー、軽食
- ④キッチンカーMARO：バブルワッフル
- ⑤佐和屋：天井

上記の 5 事業者が出店した。

東側玄関への通路をキッチンカーエリアに設定し、キッチンカー4 台とテント 1 基を配置して、販売を行った。

各事業者からは出店料は徴収せず、また、売上げに対する補償等も行わなかった。当日も電源は提供せず、販売場所のみを用意して営業していただいた。

一時は長蛇の列ができるほどの盛況ぶりであり、売上げの様子をたずねたところ、比較的好調だったようで、「またお声がけください」との反応があった。

レース車両展示(3 台)

- ①昨シーズンの全日本ジムカーナ選手権で山野哲也が使用した車両
- ②今シーズンの全日本ジムカーナ選手権で山野哲也が使用した車両
- ③JAF 関係団体が使用しているラリー車両

上記のレース車両 3 台を会場内に展示し、運転席に座っての記念撮影などを行った。実際のレースで使用している車両ということで、親子連れの方も含め、楽しそうに写真を撮っている方が多かった。

その他

- **ファンサービス**：山野哲也によるファンサービス（サイン会、記念撮影）を行った。
- **記者会見**：当日取材にきたメディア向けに、中庭で山野哲也による記者会見を行った。
- **記念撮影コーナー**：市のバックボードと表彰台を中庭に用意したことで、記念撮影をしている方も多く見受けられた。

- **エクセディレーシングガール**：いわゆるレースクィーンで、会場にすることで、モータースポーツのイベントらしい雰囲気盛り上げていた。また、男女を問わず、一緒に記念撮影をしている方も多かった。
- **庁舎開放**：庁舎議会棟 1 階及び食堂を開放し、トイレや休憩場所として使用した。
- **チラシのポスティング**：会場からの騒音や周辺の交通渋滞が予想されたため、市役所周辺の住宅等には、事前にお知らせのチラシを配布した。その効果もあってか、近隣からの苦情はなかった。実際には、騒音というほどの音は発生せず、渋滞も起きなかった。
- **参加者アンケート**：第 1 部の参加者や来場された方にアンケートを実施し、回答してくれた方には、市制 20 周年記念ドリップコーヒーを配布した。アンケート結果の詳細は、別紙のとおり。

費用額

総額 1,140,754 円

※ 1 事業 100 万円の想定だったが、イベント実施の関係上、想定していなかった養生費用が必要になったため、予算流用にて対応した。

内訳

- ①委託料（イベント実施業務）：661,317 円
ドライバー・メカニック・マネージャー・MC・誘導員等日当、車両運搬・撤去・使用料等
- ②委託料（会場設営・養生）：275,770 円
観客用のイス・テーブルや養生用の敷板レンタル、設置・撤去費用
- ③委託料（音響設置・操作）：179,300 円
スピーカー・アンプ・マイク等レンタル料、オペレーター等日当、音響資材運搬・撤去費用
- ④消耗品費：24,367 円
養生用資材、看板等設置用資材、アンケート用紙等

第1部：教えて山野哲也さん！ 運転上手になろう！



第2部：山野哲也デモ走行&トークショー



第2部：山野哲也デモ走行&トークショー



第3部：全国一斉オートテスト in 守谷



ブース出展、キッチンカー出店、レース車両展示、その他



20周年Twitterへの反応

2022年12月26日現在

概要	インプレッション	エンゲージメント	詳細のクリック	いいね	リツイート	引用リツイート	動画再生数
デモ走行動画	3,285	266	29	39	15	1	866
参加御礼&デモ走行一部	78,291	6,044	440	831	247	2	20,344
デモ走行(Uターン)	17,916	1,623	87	210	71	0	4,776
満車のお知らせ	2,836	114	11	17	3	0	0
ブース紹介	2,765	210	32	29	8	1	0
ブース紹介2	838	72	1	9	1	0	0
キッチンカー紹介	3,482	343	26	30	6	0	1,116
ストップ&ゴー	5,008	550	30	45	17	0	1,539
展示車両紹介	7,840	560	45	133	30	1	2,273
当日会場準備	4,648	300	35	42	13	0	0
前日会場準備	8,516	477	83	32	19	0	0
第1部申込リマインド	3,309	36	14	7	3	0	0
第1部申込開始	5,938	195	65	16	11	0	0
イベント準備中	3,049	128	51	16	9	0	0
計	147,721	10,918	949	1,456	453	5	30,914

市公式Instagramへの反応

2022年12月26日現在

概要	インプレッション	いいね
ストップ&ゴー(動画)	4,837	80
前日会場準備	1,165	67
第1部申込開始	1,040	39
イベント準備中	2,829	56
計	9,871	242

YouTubeへの反応

2022年12月26日現在

概要	インプレッション	視聴回数	高評価
ハイライト	3,889	457	11
デモ走行	23,436	1,314	16
計	27,325	1,771	27

ホームページへのアクセス件数

2022年12月26日現在

月	パソコン	スマホ	計
2021/12	32	10	42
2022/1	80	32	112
2	78	34	112
3	80	33	113
4	99	29	128
5	71	38	109
6	71	34	105
7	81	48	129
8	82	69	151
9	1388	762	2,150
10	1223	719	1,942
11	1785	1332	3,117
12	907	583	1,490
計	5977	3723	9,700

区 分	□守谷を祝う ・ □守谷を知る ・ ■守谷を創造する
事業名	道路愛称設定推進プロジェクト
実施期間	令和元年8月～令和4年3月
実施場所	北守谷板戸井線、北園野木崎線、坂町清水線、市道104号線
主催者	守谷市（道路愛称設定推進プロジェクトチーム）
関係者	守谷市自治会連絡協議会、市立小学校9校の5・6年児童
主旨・目的	「道路の場所を特定しやすくする」、「地域の方が道路に愛着を持つことで美化活動を推進する」ことを目的として、市職員有志によるプロジェクトチームを発足させて協議を進め、公募により愛称を決定するとともに、愛称のPRを行う。
実施内容	<p>別紙のとおり</p>  <p>道路愛称設定推進プロジェクト</p> <p>道路愛称の看板を設置しました!</p> <p>愛称が決定した市内4つの道路（新守谷大通り、守谷中央通り、やまゆり通り、若葉通り）に、愛称を表示する看板を設置しました。愛称の由来や道路に関連するモチーフの入った看板が立っているので、お近くを通った際は、ぜひチェックしてみてください！</p> <p>※各路線の主要交差点（上下線の始点・中間地点・終点）に設置されています。</p> <p>▶問合先 市役所市民協働推進課内 道路愛称設定推進プロジェクト事務局 内線133、135</p> <p>■別紙あり</p>
費用額	<p>入選者記念品：79,120円</p> <p>道路愛称標識管理者表示ステッカー：34,320円</p> <p>道路愛称標識設置工事：3,190,000円</p>
特記事項	特になし

	第1弾			第2弾
対象路線	北守谷板戸井線	北園野木崎線	坂町清水線	郷州沼崎線の一部
愛称・採用者	「新守谷大通り」 山田 航輝さん(当時21歳) 新守谷駅に通じる大通りということで、シンプルな名前に。	「守谷中央通り」 東 徹夫さん(当時84歳) 小川 宏明さん(当時55歳) 吉田 伊織さん(当時14歳) 守谷の核となる市役所を通り、市内の中央を走る大動脈だから。	「やまゆり通り」 蔭山 光さん(当時68歳) 高橋 淳輝さん(当時7歳) 藤川 貴由さん(当時38歳) やまゆりは市の花であり、百合ヶ丘を南北に横断しているから。	「若葉通り」 大塚 修弘さん(当時55歳) 新しい町である松並青葉から、子どもたちの若い力が溢れる守谷小学校の横を通る緑豊かな道路なので、守谷市がこれからも新しく若い力で発展し続けていくように願いを込めて、若さや新しさの象徴である「若葉」から。
応募総数	162名 383件 ※1人で複数路線(1路線1つ)応募可			108名 185件 ※1人3つまで応募可
応募方法	窓口、郵送、FAX、インターネット			
募集期間	2020年7月10日(金)～8月31日(月)			2021年7月9日(金)～8月31日(火)
最終投票	<各路線 最終5候補> 市立小学校9校の5・6年生児童 1,316名(投票率92.3%)			<最終6候補> 市立小学校9校の5・6年生児童 1,432名(投票率97.1%)
表彰式	2021年1月18日(月)実施			採用者の意向により実施なし
賞品	・表彰状 ・5,000円分の商品券 ・5,000円相当の守谷市産ギフト(ビール、炭酸水、乳飲料、肉、米から1品選択)			・表彰状 ・5,000円分の商品券 ・5,000円相当の守谷市産ギフト(ビール、肉、米から1品選択)
愛称設定後の取り組み	・守谷市ガイドマップへの反映(2021年3月発行) ・Google マップへの反映(新守谷大通り、守谷中央通りのみ) ・茨城新聞、ちいき新聞の取材・掲載 ゼンリン住宅地図(2022年10月発行)に反映 ★愛称看板の設置 <業者:(有)オオヤマ建設工業(落札価格:319万円)、工期:~2022年2月25日> ★愛称看板記念撮影会<2022年2月26日:採用者を集めて看板前での記念撮影>			



区 分	<input type="checkbox"/> 守谷を祝う ・ <input type="checkbox"/> 守谷を知る ・ <input checked="" type="checkbox"/> 守谷を創造する
事業名	子どもの絵（未来の守谷）
実施期間	令和4年5月9日～20日 展示
実施場所	制作：各保育所 展示：守谷市役所市民ホール
主催者	土塔中央保育所、北園保育所
関係者	
主旨・目的	守谷の市制20周年を祝い、未来を担う子どもたちが想像する《未来の守谷》を【公園・空・森・川・街】の5つのカテゴリーに分けて描き未来への希望を表現した。
実施内容	<p>各保育所の年長児が分担して、それぞれが思い描く《未来の公園・空・森・川・街》の絵を描き、台紙にレイアウトして1枚の絵として仕上げ、市役所市民ホールに展示。</p> <p>(分担) 土塔中央保育所…森・川・街 北園保育所…公園・空</p>
<input type="checkbox"/> 別紙あり	
費用額	<ul style="list-style-type: none"> ●土塔中央保育所 画用紙：3,896円 絵の具：4,310円 ●北園保育所 ラシヤ紙：2,200円
特記事項	—

区 分	<input type="checkbox"/> 守谷を祝う ・ <input type="checkbox"/> 守谷を知る ・ <input checked="" type="checkbox"/> 守谷を創造する
事業名	公園等里親事業
実施期間	令和4年4月～12月
実施場所	市内各地
主催者	守谷市
関係者	公園等里親団体
主旨・目的	市政施行20周年を記念して、公園等里親団体に20周年記念パネルを配布し、活動場所に掲示してもらおう。
実施内容	<p>●里親団体に20周年記念パネルを配布した。 配布枚数 150枚</p>  <p>実施内容</p> <p><input type="checkbox"/>別紙あり</p> 
費用額	498,000円
特記事項	

(5) 申し送り事項

市制施行 20 周年記念事業を企画・実施する中で、特筆すべき点や課題・反省点などがありました。それらを申し送り事項として、以下のとおりまとめます。

【事業の企画】

- ・事業を企画する際、市民からアイデアを募集するなど、もう少し市民に関わってもらえる部分を作った方が良かった。

【事業の周知】

- ・事業の周知について、市内への周知は、広報記事や駅周辺・市内への掲出物など十分できたと思うが、市外に向けた周知については、TX 車内広告（無償範囲）の活用や、学生・市民の SNS 等での拡散など、積極的に周知する工夫が必要だった。

【事業の実施】

○守谷を祝う「ポスタージャックプロジェクト」

- ・4 種類のポスターを 4 回に分けて制作して順に掲示する形だったが、一度に制作し、場所や期間を限定して一斉に掲示する手法の方が、「ジャック」というイメージに近づけたように思う。しかし、各店舗など市内に広く掲示できたことは、20 周年を PR するという意味での効果は得られた。

○守谷を知る「謎解きウォークラリー」

- ・「守谷を知る」がテーマだったが、より多くの人に知ってもらうにはどうしたらよかったか、また、当事業によってより知ってもらえたのか不明確な部分がある。
- ・守谷のどこを知ってもらいたいかを検討する際、交通手段や参加者年齢等を考慮し、安全性を優先してスポット的に実施したため、広く守谷を知るきっかけにならなかった。
- ・事業目的（未来に向けて飛躍し続ける守谷の担い手を作る）を謎解きウォークラリーに十分落とし込めなかった。子どもたちが興味を持つコンテンツを盛り込むことで、子どもたちがまちづくりに参加したいと思えるきっかけを作れるような工夫が必要。
- ・他の 20 周年記念事業（VR 市役所のイベントルームや 20 周年記念ウォールアートなど）と絡められれば良かった。

- 守谷を創造する「もりやグルメグランプリ」「市役所1-DAYサーキット」
- ・グルメグランプリや1-DAYサーキットでのキッチンカーなど、「食」を活用することはイベントの成功に大きく貢献する。
 - ・1グループ当たり100万円という予算の中で企画・実施したが、1-DAYサーキットにおいては、山野氏の協力が非常に大きかった。予算を分配するのではなく、事業を絞って一つの大きな事業を企画する形でもよい。

4 | 卷末資料

- (1) 守谷市市制施行 20 周年記念事業冠等使用取扱要綱 100
- (2) 守谷市市制施行 20 周年記念事業検討委員会設置要綱 103

○守谷市市制施行 20 周年記念事業冠等使用取扱要綱

令和 3 年 4 月 1 日
告示第 50 号

(趣旨)

第 1 条 この告示は、守谷市(以下「市」という。)が令和 4 年 2 月 2 日に市制施行 20 周年を迎えることを記念し、祝賀の機運を高めることを目的に実施する事業等に、市制施行 20 周年を冠するための名称(以下「冠」という。)及び市制施行 20 周年記念ロゴマークを使用する際の取扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

(冠及びロゴマーク)

第 2 条 冠は、次のとおりとする。ただし、守谷市の文字は省略することができる。

- (1) 守谷市市制施行 20 周年
- (2) 守谷市市制施行 20 周年記念
- (3) 守谷市市制施行 20 周年記念事業

2 市制施行 20 周年記念ロゴマーク(以下「ロゴマーク」という。)は、別図のとおりとする。

(著作権)

第 3 条 ロゴマークに関する著作権は、市に帰属する。

(使用の申請)

第 4 条 冠又はロゴマークを使用しようとする者は、あらかじめ守谷市市制施行 20 周年記念冠等使用申請書(様式第 1 号)に関係書類を添えて市に提出し、その承認を得なければならない。

2 前項の規定にかかわらず、次に掲げる各号のいずれかに該当するときは、使用申請を省略することができる。

- (1) 市及び市の機関並びに守谷市市制施行 20 周年記念事業検討委員会(以下「検討委員会」という。)が使用するとき。
- (2) 市が構成員となっている団体が使用するとき。
- (3) 市の後援名義を受けた事業又は市が市制施行 20 周年記念事業として認めた事業において使用するとき。
- (4) 学校その他教育機関が教育等の目的で使用するとき。
- (5) 報道機関が報道の目的で使用するとき。
- (6) その他市が使用を適当と認めたとき。

(使用の承認)

第 5 条 市長は、前条の規定による申請があったときは、その内容を審査の上、使用の可否を決定し、守谷市市制施行 20 周年記念冠等使用承認(不承認)通知書(様式第 2 号)により通知するものとする。

2 市長は、前項の審査において使用内容が次の各号のいずれかに該当する場合は、これを承認しないものとする。

- (1) 守谷市市制施行 20 周年記念事業の基本方針に即さないおそれがある場合

- (2) 冠及びロゴマークの信用を損なうおそれがある場合
- (3) 政治的中立性又は宗教的中立性を侵すおそれがある場合
- (4) 営利を主たる目的として企画されているおそれがある場合
- (5) 法令及び公序良俗に反すると認められるおそれがある場合
- (6) 公共性を有しないおそれがある場合
- (7) 市の名誉を棄損し、又は信用を失墜するおそれがある場合
- (8) 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団を言う。)と関係がある組織又は団体が利用するおそれがある場合
- (9) 行事計画等が十分でないおそれがある場合
- (10) 開催場所が不適当なもの及び騒音や災害防止等の対策が不適当であるおそれがある場合
- (11) その他市が不適当であると認める場合

3 第1項の規定による承認には、条件を付すことができる。

(使用料)

第6条 冠及びロゴマークの使用料は、無料とする。

(使用期間)

第7条 使用期間は、冠又はロゴマークの使用が終了する日又は令和4年12月31日のいずれか早い日までの間とする。ただし、印刷した印刷物等に残余が生じた場合その他の理由により市がやむを得ないと認める場合にあっては、この限りでない。

(使用方法の変更)

第8条 冠又はロゴマークの使用承認を受けた者(以下「使用者」という。)は、使用期間において使用内容を変更する場合は、事前に守谷市市制施行20周年記念冠等使用変更申請書(様式第3号)を市に提出しなければならない。

2 市長は、前項の規定により申請があったときは、その内容を審査の上、変更の可否を決定し、守谷市市制施行20周年記念冠等使用変更承認(不承認)通知書(様式第4号)により使用者に通知するものとする。

(承認の取消し)

第9条 市長は、使用者が次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、使用の承認を取り消すことができる。

- (1) この告示の規定に違反したとき。
- (2) 偽りその他不正の手段により使用承認を受けたとき。
- (3) 承認にあたって付した条件に違反したとき。
- (4) ロゴマークの使用に関して別に定める規定に違反したとき。

2 市長は、前項の規定により承認を取り消したときは、使用者に対し、守谷市市制施行20周年記念冠等使用承認取消通知書(様式第5号)をもって通知するものとする。

3 第1項の規定により承認を取り消された者は、承認取消の通知があった日後、当該承認に係る冠及びロゴマークを使用してはならない。

4 市長は、第 1 項の規定により承認を取り消された者に対して当該承認に係る冠又はロゴマークを使用した物件の回収を求めることができる。

(損害賠償)

第 10 条 市長は、この告示の規定による使用の承認を受けることなく冠又はロゴマークを使用し、又はこの告示の規定に違反して冠又はロゴマークを使用した結果、市に損害を及ぼしたと認められるときは、当該損害について賠償を請求することができる。

2 市長は、冠及びロゴマークの使用並びに承認の取り消しに起因する損害賠償等について、一切の責任を負わない。

附 則

この告示は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

別図(第 2 条関係)

ロゴマーク

基本タイプ



モノクロタイプ



白抜きタイプ



○守谷市市制施行 20 周年記念事業検討委員会設置要綱

令和 2 年 10 月 14 日

告示第 117 号

(設置)

第 1 条 守谷市市制施行 20 周年を記念して実施する事業(以下「記念事業等」という。)について、広く市民等の意見を反映させ、かつ、協働形式で進めることができるよう、守谷市市制施行 20 周年記念事業検討委員会(以下「検討委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第 2 条 検討委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 記念事業等に係る計画の作成に関すること。
- (2) 記念事業等の実施に関すること。
- (3) その他市長が必要と認めたこと。

(組織)

第 3 条 検討委員会は、委員 10 人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 市政の運営に関係する団体に所属する者
- (2) その他市長が必要と認める者

(任期)

第 4 条 委員の任期は、市長が委員の委嘱をした日から記念事業等が終了する日までとする。

2 前項の規定にかかわらず、特定の職により委嘱された委員がその職を離れたときは、委員の資格を失うものとする。

(委員長及び副委員長)

第 5 条 検討委員会に委員長及び副委員長各 1 人を置く。

2 委員長は、委員の互選とし、副委員長は、委員のうちから委員長が指名する。

3 委員長は、検討委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 6 条 検討委員会の会議(ウェブ会議(映像と音声の送受信により相手の状態を相互に認識しながら通話することができるシステムを利用する会議をいう。))を含む。以下「会議」という。)は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が会議の議長となる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところ

による。

- 4 委員長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明若しくは意見を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

(会議招集の特例)

第7条 前条第1項の規定にかかわらず、委員長は、やむを得ない理由のある場合は、委員に書面を送付し審議することをもって会議に代えることができる。

- 2 前条第2項及び第3項の規定は、前項の場合について準用する。

(庶務)

第8条 検討委員会の庶務は、秘書課において処理する。

(その他)

第9条 この告示に定めるもののほか、検討委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会議に諮り定める。

附 則

- 1 この告示は、公示の日から施行する。
- 2 この告示は、令和5年3月31日限り、その効力を失う。

附 則(令和3年3月30日告示第44号)

この告示は、令和3年4月1日から施行する。

守谷市市制施行 20 周年記念事業実施報告書

令和5年2月

守谷市市制施行 20 周年記念事業検討委員会

事務局:守谷市役所 市長公室 秘書課

〒302-0198 茨城県守谷市大柏 950-1

電話 0297-45-1111

メール hisho@city.moriya.ibaraki.jp

<https://www.city.moriya.ibaraki.jp/>